

No. 60

取扱注意

# 国別経済技術協力概況表(ファクト・シート)

(第3分冊 アフリカ地域)

昭和61年2月

国際協力事業団  
企画部地域課

JICA  
L400  
36  
PLC  
LIBRARY

地域  
86 - 1

国際協力事業団	
受入 月日 '86. 7. -4	L400
	36
登録No. 12873	PLC

## 凡 例

1. 本概況表は国別の1.一般概況, 2.二国間経済協力実績, 3. DAC 諸国の経済協力, 4.技術協力協定等, 5.特記事項, 並びに事業団実績, 計画, および60年度プロジェクト方式技術協力の配置図からなっている。
2. 本概況表の主な資料の出所は次のとおりである。
  - (1) 国名 : 外務省地域局作成の「便覧」
  - (2) 「1.一般概況」  
面積, 人口 : 世界銀行「世界開発報告」(1985年)  
独立年月日, 政体, 宗教/言語, 通貨 : 外務省地域局作成の「便覧」  
国内総生産, 産業構成, 1人当りGNP : 前出, 「世界開発報告」(1985年)  
貿易量等 : 通商産業省「経済協力の現状と問題点」(1984年版)等  
国際通貨準備高, 公的対外債務残高, 公的対外債務返済比率 : 前出,  
「世界開発報告」(1985年)
  - (3) 「2.二国間経済協力実績」  
わが国の経済協力実績 : 外務省「わが外交の近況」(1985年版)および通商産業省経済協力課からの資料  
政府ベース資金協力の概要 : 通商産業省「経済協力の現状と問題点」, 外務省経済協力局「アフリカ地域に対する経済協力」および海外経済協力基金「海外経済協力便覧」
  - (4) 「3. DAC 諸国の経済協力」 : OECD, Geographical Distribution of Financial Flows to Developing Countries (1984年版)
  - (5) 「技術協力協定等」 : 外務省地域局作成の「便覧」等
  - (6) 「特記事項」 : 政府直接借款については, 外務省経済協力局有償資金協力課からの資料および国際開発ジャーナル社「国際開発ジャーナル」1985年5月号～1986年3月号, 無償資金協力については, 外務省経済協力局無償資金協力課からの資料および前出の「国際開発ジャーナル」1985年5月号～1986年3月号

(7) 「事業団実績」 : 事業団総務部情報管理課「国際協力事業団実績表」「国際協力事業団事業(人数)実績表」および関係事業部の資料

3. 本表利用上留意すべき事項は次のとおりである。
  - (1) 「事業団実績」中, 昭和60年度計画とは, 昭和60年12月31日現在計画見直しに基づく(但し, 技術協力経費および研修員受入は年度当初計画通り, 単独機材供与は昭和61年1月31日現在計画見直しに基づく)。
  - (2) 「事業団実績」中, 研修員受入, 専門家派遣, 青年海外協力隊の累計実績は当該年度内に新規に派遣したものを対象とした。研修員受入人員, 専門家派遣人員および青年海外協力隊派遣人員には, 国際機関によるものを含まない。なお, 56年度より第三国研修にかかる実績が含まれている。
  - (3) 58年度以前から始まったプロジェクトで59年度にも継続して実施されているプロジェクト, また, 60年度実施予定のプロジェクトに関しては, 紙面の制約上累計実績(昭和29年度～昭和58年度)の欄には書き入れず, 59年度実績, 60年度計画のそれぞれの欄に記入した(特に開発調査案件等)。
  - (4) プロジェクト方式技術協力の案件整理は, 予算ベースの考え方により, R/Dが今年度, 新規締結された場合でも, 既に事前調査あるいは実施協議が前年度以前に実施されている場合は《継続》案件として記した。
  - (5) プロジェクト方式技術協力におけるR/D締結前の案件については, 事前調査および実施協議のそれぞれの実績を記したが, R/D締結済の案件については, 事前調査, 実施協議の記述を省略した。
  - (6) プロジェクト方式技術協力の配置図には, R/Dが締結済で現在協力中の案件のみを記入した。

JICA LIBRARY



1029354[6]

## 目

(アフリカ地域)	
(1) ベナン人民共和国	1
(2) ボツワナ共和国	3
(3) ブルキナ・ファソ(旧上ヴォルタ共和国)	5
(4) ブルンディ共和国	7
(5) カメルーン連合共和国	9
(6) カーボ・ヴェルデ共和国	11
(7) 中央アフリカ共和国	13
(8) コモロ回教連邦共和国	15
(9) コンゴ人民共和国	17
(10) コートジボアール共和国	19
(11) ジブティ共和国	21
(12) 赤道ギニア共和国	23
(13) エチオピア	25
(14) ガボン共和国	27
(15) ガンビア共和国	29
(16) ガーナ共和国	31
(17) ギニア人民革命共和国	34
(18) ギニア・ビサオ共和国	36
(19) ケニア共和国	38
(20) レソト王国	41
(21) リベリア共和国	43
(22) マダカスカル民主共和国	45

## 次

(23) マラウイ共和国	47
(24) マリ共和国	49
(25) モーリタニア回教共和国	51
(26) モーリシャス	53
(27) モザンビーク人民共和国	55
(28) ニジェール共和国	57
(29) ナイジェリア連邦共和国	59
(30) ルワンダ共和国	62
(31) サントメ・プリンシペ民主共和国	64
(32) セネガル共和国	66
(33) セイシェル共和国	69
(34) シェラ・レオーネ共和国	71
(35) ソマリア民主共和国	73
(36) スワジランド王国	75
(37) タンザニア連合共和国	77
(38) チャード共和国	80
(39) トーゴ共和国	82
(40) ウガンダ共和国	84
(41) ザイール共和国	86
(42) ザンビア共和国	88
(43) ジンバブエ共和国	91
アフリカ地域に対する昭和60年度プロジェクト方式技術協力実施図	93

(1) 国名 ベナン人民共和国 (Républic Populaire du Bénin)

1. 一般概況

面積	113千km <sup>2</sup> (日本の約0.3倍)	人口	3.8百万人(1983年)	独立年月日	1960年8月1日	
政体	共和制(議会)	宗教/言語	伝統的信仰, キリスト教, イスラム教/フランス語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	930百万ドル(1983年)	産業構成	農業 40%, 鉱工業 14%, サービス 47%	1人当りGNP	290ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	85百万ドル	日本の輸入	0.5百万ドル(0.6%)	主要輸出品目	綿花, ココア豆, パーム製品(1978年)
	輸入	523百万ドル	日本の輸出	10.8百万ドル(2.1%)	対日主要輸出品目	実綿, 緑綿, 植物性油脂, 採油用種子(1981年)
国際通貨準備高	8百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	615百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.19	0.02	0.05
	無償資金協力	—	2.20	0.94
	(計)	0.19	2.22	0.99
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.19	2.22	0.99
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.19	2.22	0.99	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	～ 1982			1983			1984		
		金額			金額			金額		
政府直接借款	金額	—			—			—		
	主要案件名	—			—			—		
無償資金協力	金額	924			—			459		
	主要案件名	(1)医療資機材(400) (2)地方医療施設拡充計画(300) (3)KR食糧援助(224)			—			(1)KR食糧援助(459)		

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	33.7	18.5	7.9	41.6	5.2	46.8
(主要供与国)						
① フランス	9.5	7.0	4.5	14.0	4.2	18.2
② 西ドイツ	11.7	8.1	—	11.7	△0.3	11.4
③ オランダ	2.7	0.8	—	2.7	△0.7	2.0
多国間援助	15.7	7.3	27.3	43.0	△0.4	42.6
(主要援助機関)						
① I D A				15.6	—	15.6
② E. E. C.				7.8	—	7.8
O P E C	0.5	—	2.1	2.6	—	2.6
合計	49.9	25.8	37.3	87.2	4.8	92.0

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	5.3%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	2.5%

5. 特記事項

1985年度対ベナン経済協力実績(単位: 百万円)

I. 無償資金協力

- (1) 地下水開発計画(285E/N 1985.6.6)
- (2) KR食糧援助(250E/N 1985.10.16)

ベトナムに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	18百万円	27百万円	4百万円	
研修員受入	7人	2人(継続0人 新規2人)	2人(集団2人・個別0人)	
開発協力研修員受入	1人	1人(継続1人 新規0人)	1人(継続1人 新規0人)	
専門家派遣	1人	1人(継続1人 新規0人)		
個別専門家派遣	1人	1人(継続1人 新規0人)	1人(継続1人 新規0人)	
単独機材供与	1百万円	1百万円	1件 1百万円	
青年海外協力隊	1人	1人(継続1人 新規0人)	1人(継続1人 新規0人)	
開発調査	(1)技術協力調査(53)			
無償資金協力 基本設計調査	1	(1)地下水開発計画(59)	1	
海外開発計画調査	1	1	1	
開発投融資 (融資承諾ベース)	1件 1百万円	1件 1百万円	1件 1百万円	
プロジェクト方式 技術協力	1	1	1	

(2) 国名 ボツワナ共和国 ( Republic of Botswana )

1. 一般概況

※面積	積	600千km <sup>2</sup> (日本の約1.5倍)	※人口	1.01百万人(1983年)	独立年月日	1966年9月30日
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教/英語	通貨	ブラ
※国民総生産		860百万ドル(1983年)	産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%	※1人当りGNP	890ドル(1983年)
※貿易量	輸出	389.2百万ドル(1980年)	日本の輸入	0.4百万ドル(1981年)	主要輸出品目	ダイヤモンド, ニッケル, 銅
	輸入	481.6百万ドル(1980年)	日本の輸出	0.6百万ドル(1981年)	対日主要輸出品目	皮革, 象牙
国際通貨準備高		—百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)

※ 面積, 人口, 国民総生産, 1人当りGNP: 外務省「世界の国一覽表」1985年版  
貿易量: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.66	0.09	0.03
	贈与 無償資金協力	0.13	—	0.11
	(計)	0.79	0.09	0.14
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.79	0.09	0.14
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	0.15
	(計)	—	—	0.15
合計	0.79	0.09	0.29	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~ 1982	1983	1984
政府直接借付	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	32	28
	主要案件名	(1)教育省理科実験機材(32)	(1)教育省教育用機材購入(28)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	75.8	36.4	△1.3	74.5	7.5	82.0
(主要供与国)						
① 西ドイツ	20.1	6.4	—	20.1	3.0	23.1
② イギリス	15.0	8.4	△1.3	13.7	3.0	16.7
③ アメリカ	13.0	10.0	—	13.0	—	13.0
多国間援助	16.1	4.1	4.5	20.6	18.5	39.1
(主要援助機関)						
① W F P				9.9		9.9
② Arab OPEC Agencies				4.0	△0.1	3.9
O P E C	—	—	8.5	8.5	—	8.5
合計	92.0	40.5	11.7	103.6	25.9	129.5

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%

5. 特記事項

1985年度対ボツワナ経済協力実績 (単位: 百万円)  
I. 政府直接借付  
(1)モルブール発電所拡張計画 (2.100 E/N 1985.10.4)

ボツワナ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	532 百万円	3 百万円	4 百万円	
研修員受入	6 人	1 人(継続 0人 新規 1人)	2 人(集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	3 人	- 人(継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	3 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	-	-	-	
海外開発計画調査	(1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(52) (2)北東部地区資源開発協力基礎調査(54～57)	-	-	
開発投融资(融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	-	-	-	



(3) 国名 ブルキナ・ファソ (Burkina Faso)

1. 一般概況

面積	274千km <sup>2</sup> (日本の約0.7倍)		人口	6.5百万人(1983年)		独立年月日	1960年8月5日	
政体	共和制(軍制)		宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教他/フランス語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	900百万ドル(1983年)		産業構成	農業 41%, 鉱工業 19%, サービス業 40%		1人当りGNP	180ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	99百万ドル	日本の輸入	6.4百万ドル(6.5%)		主要輸出品目	綿花, 家畜, 落花生(1980年)	
	輸入	250百万ドル	日本の輸出	9.5百万ドル(3.8%)		対日主要輸出品目	採油用種子, 実綿・緑綿, 収集品・標本(1981年)	
国際通貨準備高	89百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	398百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
		政府開発援助	技術協力	0.22
贈与	無償資金協力	—	3.07	4.50
	(計)	0.22	3.17	4.57
政府貸付	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.22	3.17	4.57
その他民間資金	直接投資等	—	△1.00	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	△1.00	—
合計		0.22	2.17	4.57

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	1,697	750	1,498
無償資金協力	主要案件名	(1)巡回医療強化計画(400) (2)医療機能強化計画(300) (3)水資源農村施設局掘削機材増強計画(550) (4)KR食糧援助(447)	(1)KR食糧援助(550) (2)食糧増産援助(200)	(1)KR食糧援助(1,148) (2)食糧増産援助(200) (3)災害援助(150)
	金額	1,697	750	1,498

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

区分	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	112.0	51.7	22.3	134.2	9.0	143.2
(主要供与国)						
① フランス	27.0	17.9	16.5	43.5	9.7	53.2
② オランダ	20.3	8.1	5.3	25.6	3.5	29.1
③ アメリカ	24.0	12.0	—	24.0	—	24.0
多国間援助	32.2	13.5	22.9	55.1	2.8	57.9
(主要援助機関)						
① I D A	—	—	—	18.4	—	18.4
② E. E. C.	—	—	—	15.5	2.7	18.2
O P E C	0.5	—	—	0.5	—	0.5
合計	144.7	65.2	45.2	189.9	11.8	201.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.4%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.7%

5. 特記事項

1985年度対ブルキナ・ファソ経済協力実績(単位:百万円)

- I. 無償資金協力
- (1)道路整備計画(500 E/N 1985.8.20)
  - (2)情報文化省視聴覚機材(45 E/N 1985.8.20)
  - (3)KR食糧援助(450 E/N 1985.10.15)
  - (4)食糧増産援助(200 E/N 1985.12.13)
  - (5)食糧増産援助(200 E/N 1986.2.4)

ブルキナ・ファソ に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	162 百万円	4 百万円	4 百万円	
研修員受入	10 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	6 人	1 人 (継続 1人 新規 1人)	1 人 (継続 1人 新規 1人)	
専門家派遣	1 人	1 人 (継続 1人 新規 1人)		
個別専門家派遣	1 人	1 人 (継続 1人 新規 1人)	1 人 (継続 1人 新規 1人)	
単独機材供与	1 百万円	1 百万円	1 件 1 百万円	
青年海外協力隊	1 人	1 人 (継続 1人 新規 1人)	1 人 (継続 1人 新規 1人)	
開発調査	(1)技術協力調査(53) (2)セバ・ゴロムゴロム道路建設計画(57～58)	(1)経済技術協力調査(プロファイ)(59)		
海外開発計画調査				
開発投融资 (融資承諾ベース)	1 件 1 百万円	1 件 1 百万円	1 件 1 百万円	
プロジェクト方式 技術協力				

(4) 国名 ブルンディ共和国 ( République du Burundi )

1. 一般概況

面積	28千km <sup>2</sup> (日本の約0.08倍)		人口	4.5百万人(1983年)	独立年月日	1962年7月1日
政体	共和制		宗教 / 言語	カトリック, 伝統的宗教他 / フランス語, キルンディ語	通貨	ブルンディ・フラン
国内総生産	1,020百万ドル(1983年)		産業構成	農業 58%, 鉱工業 16%, サービス 26%	1人当りGNP	240ドル(1983年)
貿易量 (1983年)	輸出	77百万ドル	日本の輸入	5.6百万ドル(7.3%)	主要輸出品目	コーヒー, 茶, 綿(1980年)
	輸入	205百万ドル	日本の輸出	11.8百万ドル(5.8%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 象牙・角(1981年)
国際通貨準備高	34百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	284百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	-%(1983年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.01	-	0.12
	無償資金協力	1.61	1.18	3.96
	(計)	1.62	1.18	4.08
	政府貸付	-	-	-
	(計)	1.62	1.18	4.08
その他民間資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合計	1.62	1.18	4.08	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
	金額		-	-
政府直接借付	主要案件名	-	-	-
	金額	1,780	986	300
無償資金協力	主要案件名	(1)社会環境整備計画(500) (2)医療施設整備計画(100) (3)道路整備計画(500) (4)医療器具供給計画(200) (5)食糧増産援助(200) (6)公共輸送力増強計画(280)	(1)KR食糧援助(466) (2)公共輸送力増強計画(バスの供与)(320) (3)食糧増産援助(200)	(1)食糧増産援助(300)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	59.6	32.1	10.1	69.7	25.5	95.2
(主要供与国)						
① フランス	11.1	7.8	10.1	21.2	25.5	46.7
② 西ドイツ	19.8	6.9	-	19.8	0.1	19.9
③ ベルギー	16.2	12.4	-	16.2	△ 0.2	16.0
多国間援助	25.9	13.3	38.2	64.1	9.9	74.0
(主要援助機関)						
① I D A				27.2	-	27.2
② E. E. C.				12.5	-	12.5
O P E C	4.3	-	2.9	7.2	-	7.2
合計	89.8	45.4	51.2	141.0	35.4	176.4

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.7%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.8%

5. 特記事項

1985年度対ブルンディ経済協力実績(単位:百万円)  
 I. 無償資金協力  
 (1)バス整備工場建設計画(600 E/N 1985.7.4)  
 (2)KR食糧援助(200 E/N 1985.9.12)  
 (3)食糧増産援助(300 E/N 1985.12.21)

ブルンディ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	8 百万円	49 百万円	28 百万円	
研修員受入	4 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	3 人 (集団 2人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	- 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)		
個別専門家派遣	- 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	2 人 (継続 1人 新規 1人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)技術協力調査(53)	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	-	(1)バス整備工場(59)	-	
海外開発計画調査	-	-	《新規》 (1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(60)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

(5) 国名 カメルーン連合共和国 ( République du Cameroun )

1. 一般概況

面積	475千km <sup>2</sup> (日本の約1.3倍)	人口	9.6百万人(1983年)	独立年月日	1960年1月1日	
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教, イスラム教他 / バミレア語, フラール語, フランス語, 英語, 他	通貨	CFAフラン	
国内総生産	7,220百万ドル(1983年)	産業構成	農業 24%, 鉱工業 32%, サービス 45%	1人当りGNP	820ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	1,037百万ドル	日本の輸入	12百万ドル(1.2%)	主要輸出品目	原油, コーヒー, ココア(1979年)
	輸入	1,250百万ドル	日本の輸出	74百万ドル(5.9%)	対日主要輸出品目	実綿・繰綿, コーヒー, 木材(1981年)
国際通貨準備高	170百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1,883百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	13.9%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.22	0.12	0.17
	無償資金協力	1.00	—	1.83
	(計)	1.22	0.12	2.00
	政府貸付	—	—	—
	(計)	1.22	0.12	2.00
その他民間資金	直接投資等	0.07	0.68	△0.27
	輸出信用	—	—	—
	(計)	0.07	0.68	△0.27
合計	1.29	0.80	1.73	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	3,588	—
政府直接借款	主要案件名	(1)道路開発計画(3,588)	—	—
	金額	520	540	—
無償資金協力	主要案件名	(1)食糧増産援助(250) (2)緊急援助(270)	(1)地下水開発計画(540)	—

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	77.3	53.7	31.9	109.1	194.8	303.9
(主要供与国)						
① フランス	38.1	30.6	17.5	55.6	146.2	201.8
② カナダ	4.8	0.8	9.0	13.7	3.6	17.3
③ 西ドイツ	8.5	8.5	1.5	9.9	△10.9	△1.0
多国間援助	13.1	7.3	12.7	25.8	34.1	59.9
(主要援助機関)						
① I D A				12.0	—	12.0
② E. E. C.				5.2	△1.4	3.8
O P E C	0.2	—	△2.8	△2.6	—	△2.5
合計	90.6	61.0	41.7	132.3	228.8	361.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%

5. 特記事項

1985年度対カメルーン経済協力実績(単位: 百万円)

I. 無償資金協力

(1)内水面漁業振興計画(600 E/N 1985.7.11)

カメルーン に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	62 百万円	41 百万円	191 百万円	
研修員受入	15 人	1 人(継続 0 人 新規 1 人)	8 人(集団 5 人・個別 3 人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	
専門家派遣	- 人	- 人(継続 - 人 新規 - 人)		
個別専門家派遣	- 人	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	- 人(継続 - 人 新規 - 人)	
開発調査	(1)アフリカ諸国経済技術協力調査(54)	(1)バイゴン稲作プロジェクト(59～) (2)経済技術協力調査(プロファイ)(59)	(継続) (1)バイゴン稲作プロジェクト(59～)	
無償資金協力 基本設計調査	(1)地下水開発計画(58)	(1)内水面漁業振興計画(59)	-	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査(44)	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)先進国林業協力実態調査(52基礎調査)	-	(新規) (1)バイゴン稲作開発プロジェクト(プロ・ファイ)	

(6) 国名 カーボ・ヴェルデ共和国 (República de Cabo Verde)

1. 一般概況

※面積	4千km <sup>2</sup> (日本の約0.01倍)	※人口	0.3百万人(1983年)	独立年月日	1975年7月5日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教/ポルトガル語	通貨	カーボヴェルデ・エスクード	
※国民総生産	110百万ドル(1983年)	産業構成	農業 1%, 鉱工業 1%, サービス 1%	1人当りGNP	370ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	1.7百万ドル	日本の輸入	1百万ドル(1%)	主要輸出品目	鮮魚, 缶入り魚, バナナ(1980年)
	輸入	38.9百万ドル	日本の輸出	1百万ドル(1%)	対日主要輸出品目	象牙・角, 切手, 再輸入品(1981年)
国際通貨準備高	1百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	1%(1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.21	0.07	0.08
	無償資金協力	1.04	2.03	0.94
	(計)	1.25	2.10	1.02
	政府貸付	—	—	—
	(計)	1.25	2.10	1.02
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	1.25	2.10	1.02	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	1,354	223	220
	主要案件名	(1)社会福祉事業拡充計画(繊維品等)(200) (2)沿岸漁業開発計画(200) (3)KR食糧援助(694) (4)既存保健機構強化計画(260)	(1)KR食糧援助(223)	(1)KR食糧援助(220)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)	貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
2国間援助 (主要供与国)			41.7	0.1	41.8
①					
②					
③					
多国間援助 (主要援助機関)			14.3	4.1	18.4
①					
②					
O P E C			0.3	—	0.3
合計			56.3	4.2	60.5

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
5.0%	
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	
3.7%	

5. 特記事項

1985年度対カーボ・ヴェルデ経済協力実績(単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助(230 E/N 1985.10.10)

カーボ・ヴェルデ に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	73 百万円	25 百万円	29 百万円	
研修員受入	- 人	- 人 (継続 - 人 新規 - 人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 - 人 新規 - 人)	- 人 (継続 - 人 新規 - 人)	
専門家派遣	2 人	2 人 (継続 1 人 新規 1 人)		
個別専門家派遣	2 人	2 人 (継続 1 人 新規 1 人)	2 人 (継続 2人 新規 0人)	
単独機材供与	13 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 - 人 新規 - 人)	- 人 (継続 - 人 新規 - 人)	
開発調査	-	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	(1)漁業振興計画(54)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	



(7) 国名 中央アフリカ共和国 ( République Centrafricaine )

1. 一般概況

面積	623km <sup>2</sup> (日本の約1.7倍)		人口	2.5 百万人 (1983年)		独立年月日	1960年8月13日		
政体	共和制 (軍政)		宗教 / 言語	伝統的宗教他 / サング語, フランス語		通貨	CFAフラン		
国内総生産	600 百万ドル (1983年)		産業構成	農業 37%, 鉱工業 21%, サービス 42%		1人当りGNP	280 ドル (1983年)		
貿易量 (1983年)	輸出	120 百万ドル		日本の輸入	11.6 百万ドル (9.7%)		主要輸出品目	コーヒー, ダイヤモンド, 木材 (1979年)	
	輸入	118 百万ドル		日本の輸出	5.7 百万ドル (4.8%)		対日主要輸出品目	実綿・繰綿, 象牙・角, ダイヤモンド・貴石 (1981年)	
国際通貨準備高	51 百万ドル (1983年)		公的対外債務残高	215 百万ドル (1983年)		公的対外債務返済比率	11.3 % (1983年)		

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.29	0.12	0.24
	無償資金協力	3.93	4.12	2.11
	(計)	4.22	4.24	2.35
	政府貸付	—	—	—
(計)	4.22	4.24	2.35	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	4.22	4.24	2.35	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	2,147	979	738
無償資金協力	主要案件名	(1)道路整備計画 (1,000) (2)医療機能強化計画 (700) (3)KR食糧援助 (447)	(1)KR食糧援助 (479) (2)道路整備計画 (500)	(1)食糧増産援助 (200) (2)情報・青年・スポーツ・芸術・文化担当 高等委員会体育機材 (38) (3)医療機能強化計画 (500)
	金額	2,147	979	738

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
	技術協力					
2 国 間 援 助	51.1	23.8	14.0	65.1	4.1	69.2
(主要供与国)						
① フランス	40.5	18.9	13.6	4.1	△ 0.2	53.9
② 西ドイツ	4.2	3.8	0.4	4.6	△ 0.2	4.4
③ 日本	4.2	0.1	—	4.2	—	4.2
多 国 間 援 助	18.3	5.5	9.5	27.8	0.8	28.6
(主要援助機関)						
① E. E. C.				11.8	—	11.8
② A F. D. F.				5.5	—	5.5
O P E C	—	—	0.3	0.3	—	0.3
合計	69.3	29.3	23.9	93.2	4.9	98.1

4. 技術協力協定等

○ 2 国 間 政 府 開 発 援 助 に 占 め る わ が 国 の シ ョ ア	6.5%
○ 政 府 開 発 援 助 に 占 め る わ が 国 の シ ョ ア	4.5%

5. 特記事項

1985年度対中央アフリカ経済協力実績 (単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)食糧増産援助 (200 E/N 1985.9.10)  
(2)KR食糧援助 (200 E/N 1985.9.10)

中央アフリカに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	128 百万円	26 百万円	43 百万円	
研修員受入	18 人	5 人(継続 2人 新規 3人)	5 人(集団 3人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	4 人	1 人(継続 1人 新規 0人)		
個別専門家派遣	4 人	1 人(継続 1人 新規 0人)	1 人(継続 1人 新規 0人)	
単独機材供与	7 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 0人)	- 人(継続 1人 新規 0人)	
開発調査		-	-	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査(44)	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力		-	-	

(8) 国名 コモロ回教連邦共和国 ( République Fédérale Islamique )  
des Comores

1. 一般概況

※面積	積	2千km <sup>2</sup> (日本の約0.005倍)	※人口	口	0.42 百万人 (1983年)	独立年月日	1975年7月6日
政体	共和制		宗教 / 言語	イスラム教 / フランス語, コモロ語		通貨	CFAフラン
※国民総生産		120 百万ドル (1983年)	産業構成	農業 -%, 鉱工業 -%, サービス -%		※1人当りGNP	340 ドル (1983年)
貿易量 (1983年)	輸出	- 百万ドル	日本の輸入	- 百万ドル ( - %)		主要輸出品目	バニラ, 香料・油, 丁字 (1979年)
	輸入	- 百万ドル	日本の輸出	- 百万ドル ( - %)		対日主要輸出品目	丁字, 精油, サンゴ (1981年)
国際通貨準備高		- 百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	- 百万ドル (1983年)		公的対外債務返済比率	- % (1983年)

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分		暦年	1982	1983	1984
政府 開 発 援 助	贈 与	技術協力	0.26	0.19	0.12
		無償 資金協力	0.40	1.55	2.06
		(計)	0.66	1.74	2.18
	政府貸付	-	-	-	
		(計)	0.66	1.74	2.18
その他 民間 資金	直接投資等	-	-	-	
	輸出信用	-	-	-	
	(計)	-	-	-	
合計			0.66	1.74	2.18

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	-	-
政府 直接 借 款	主要案件名	-	-	-
	金額	821	72	670
無 償 資 金 協 力	主要案件名	(1)海難漁民救助計画(350) (2)飲料水供給計画(100) (3)漁業振興計画(300) (4)KR食糧援助(71)	(1)KR食糧援助(72)	(1)漁業訓練センター建設計画(600) (2)KR食糧援助(70)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈 与 (1)		貸 付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府 資金及び民間 資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国 間 援 助	14.3	5.9	1.4	15.7	1.2	16.9
(主要供与国)						
① フランス	9.1	4.6	1.4	10.5	1.2	11.7
② 日本	1.7	0.2	-	1.7	-	1.7
③ オーストラリア	1.0	-	-	1.0	-	1.0
多 国 間 援 助	9.6	4.2	7.1	16.8	0.1	16.9
(主要援助機関)						
① W F P				3.2	-	3.2
② Arab OPEC Agencies				2.9	△ 2.4	0.5
O P E C	1.9	-	4.4	6.4	-	6.4
合 計	25.8	10.1	13.0	38.8	1.3	40.1

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府 開発援助に 占めるわが 国のシェア	11.1%
○ 政府開発 援助に占める わが国のシ ェア	4.5%

5. 特記事項

1985年度対コモロ経済協力実績 (単位: 百万円)  
1. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助(100 E/N 1985.11.6)

コモロに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	83 百万円	20 百万円	33 百万円	
研修員受入	5 人	5 人(継続 1人 新規 4人)	4 人(集団 3人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	2 人	2 人(継続 0人 新規 2人)		
個別専門家派遣	2 人	2 人(継続 0人 新規 2人)	2 人(継続 2人 新規 0人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)救助艇建造計画(55) (2)漁業訓練センター設立計画(58)	—	—	
無償資金協力 基本設計調査	(1)漁業振興計画(55)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(9) 国名 コンゴ人民共和国 ( République Populaire du Congo )

1. 一般概況

面積	342千km <sup>2</sup> (日本の約0.9倍)		人口	1.8百万人(1983年)		独立年月日	1960年8月15日	
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/フランス語, リンガラ語, キコンゴ語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	2,110百万ドル(1983年)		産業構成	農業7%, 鉱工業55%, サービス38%		1人当りGNP	1,230ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	1,053百万ドル	日本の輸入	6百万ドル(0.6%)		主要輸出品目	石油, 木材, 宝石(1980年)	
	輸入	650百万ドル	日本の輸出	19百万ドル(2.9%)		対日主要輸出品目	象牙・角, 木材, ダイヤモンド・貴石(1981年)	
国際通貨準備高	12百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	1,487百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	20.5%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
		政府開発援助		
贈与	技術協力	0.25	0.06	0.04
	無償資金協力	0.31	-	0.00
	(計)	0.56	0.06	0.04
政府貸付		-	-	-
	(計)	0.56	0.06	0.04
その他民間資金	直接投資等	3.40	1.98	△1.60
	輸出信用	-	-	△1.88
	(計)	3.40	1.98	△3.48
合計		3.96	2.04	△3.44

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	-	-
政府直接借款	主要案件名	-	-	-
	金額	200	-	-
無償資金協力	主要案件名	(1)道路整備計画(200)	-	-
	金額	-	-	-

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	40.8	26.9	14.3	55.1	205.0	260.1
(主要供与国)						
① フランス	34.5	22.1	9.5	44.0	216.9	260.9
② 西ドイツ	2.8	2.1	3.7	6.4	△32.0	△25.6
③ アメリカ	2.0	2.0	-	2.0	-	2.0
多国間援助	12.3	5.4	14.3	26.5	9.0	35.5
(主要援助機関)						
① I D A				9.2	-	9.2
② E. E. C.				6.4	-	6.4
O P E C	-	-	26.9	26.9	-	26.9
合計	53.1	32.3	55.4	108.5	214.0	322.5

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%

5. 特記事項

1985年度対コンゴ経済協力実績(単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)情報省テレビ放送局テレビ番組製作機材(40 E/N 1985.11.4)

コ ン ゴ ー に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度~昭和58年度)	昭 和 5 9 年 度 実 績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月 末 現 在 実 績
技 術 協 力 経 費	15 百万円	3 百万円	4 百万円	
研 修 員 受 入	3 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員 受 入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専 門 家 派 遣	3 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	3 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単 独 機 材 供 与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青 年 海 外 協 力 隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開 発 調 査	-	-	-	
海 外 開 発 計 画 調 査	-	-	-	
開 発 投 融 資 ( 融 資 承 諾 ベ ー ス )	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プ ロ ジ ェ ク ト 方 式 技 術 協 力	-	-	-	

(10) 国名 コートジボアール共和国 ( République de Côte d'Ivoire )

1. 一般概況

面積	322千km <sup>2</sup> (日本の約0.9倍)	人口	9.5百万人(1983年)	独立年月日	1960年8月7日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教他/フランス語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	7,090百万ドル(1983年)	産業構成	農業 27%, 鉱工業 24%, サービス 50%	1人当りGNP	710ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	2,421百万ドル	日本の輸入	58百万ドル(2.4%)	主要輸出品目	コーヒー, ココア, 木材(1979年)
	輸入	1,878百万ドル	日本の輸出	70百万ドル(3.7%)	対日主要輸出品目	コーヒー, カカオ脂, 実綿・繰綿(1981年)
国際通貨準備高	37百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	4,824百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	31.0%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.56	0.40	0.44
	無償資金協力	1.27	0.35	0.21
	(計)	1.83	0.75	0.65
	政府貸付	—	—	—
	(計)	1.83	0.75	0.65
その他民間政府資金	直接投資等	5.48	△2.97	0.32
	輸出信用	△0.03	△0.02	—
	(計)	5.45	△2.99	0.32
合計		7.28	△2.24	0.97

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	5,000	—	—
	主要案件名	(1)道路補修計画(5,000)	—	—
無償資金協力	金額	1,000	50	716
	主要案件名	(1)アビジャン海洋科学技術学校(1,000)	(1)アビジャン大学バイオマス研究機材(50)	(1)アビジャン海洋科学技術学校設立計画(716)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	87.9	80.7	53.5	141.4	108.9	250.3
(主要供与国)						
① フランス	72.2	69.9	33.7	105.9	107.4	213.3
② 西ドイツ	5.7	5.6	14.1	19.8	11.4	31.2
③ カナダ	3.2	0.7	1.2	4.5	20.6	25.1
多国間援助	10.0	4.0	5.0	15.0	183.1	198.1
(主要援助機関)						
① E. E. C.				10.0	△ 1.0	9.0
② U N D P				2.1	—	2.1
O P E C	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
合計	97.9	84.7	58.6	156.5	292.0	448.5

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.5%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.5%

5. 特記事項

1985年度対コートジボアール経済協力実績(単位:百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)アビジャン海洋科学技術学校設立計画(II)(712 E/N 1985.8.26)

コートジボアール に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	289 百万円	114 百万円	70 百万円	
研修員受入	36 人	10 人 (継続 0人 新規 10人)	12 人 (集団 8人・個別 4人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	5 人	7 人 (継続 0人 新規 7人)		
個別専門家派遣	5 人	7 人 (継続 0人 新規 7人)	5 人 (継続 0人 新規 5人)	
単独機材供与	58 百万円	33 百万円	1 件 44 百万円	
青年海外協力隊	人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)海洋科学技術学校設立計画 (54) (2)アフリカ諸国経済技術協力調査 (54) (3)西アフリカ諸国プロジェクト選定確認調査 (50)	(1)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	-	
無償資金協力 基本設計調査	(1)アビジョン海洋科学技術学校設立計画 (58)	-	-	
海外開発計画調査	(1)木材利用工業開発計画 (46) (2)鉄工業プロジェクト選定確認調査 (47, 49, 50)	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	1 件 110 百万円	1 件 1 百万円	1 件 1 百万円	
プロジェクト方式 技術協力		-	-	



(11) 国名 ジブティ共和国 ( République de Djibouti )

1. 一般概況

※面積	積	22千km <sup>2</sup> (四国の1.2倍)	※人口	口	0.33 百万人 (1983年)	独立年月日	1977年6月27日
政体		共和制	宗教 / 言語		イスラム教 / アラビア語, フランス語	通貨	ジブティ・フラン
※国民総生産		180 百万ドル (1981年)	産業構成		農業 -%, 鉱工業 -%, サービス -%	※1人当りGNP	480 ドル (1981年)
貿易量 (1983年)	輸出	40.2 百万ドル	日本の輸入		- 百万ドル (-%)	主要輸出品目	食料品, 繊維, 機械・電気製品 (1979年)
	輸入	291.9 百万ドル	日本の輸出		23.5 百万ドル (-8.1%)	対日主要輸出品目	
国際通貨準備高		- 百万ドル (1983年)	公的対外債務残高		- 百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	- % (1983年)

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.19	0.01	0.01
	無償資金協力	-	0.27	1.26
	(計)	0.19	0.28	1.27
	政府貸付	-	-	-
	(計)	0.19	0.28	1.27
その他民間資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合計	0.19	0.28	1.27	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
	金額		-	-
政府直接借款	主要案件名	-	-	-
	金額	63	300	-
無償資金協力	主要案件名	(1)KR食糧援助(63)	(1)道路整備計画(300)	
	金額	63	300	-

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	36.8	22.2	3.6	40.4	1.4	41.8
(主要供与国)						
① フランス	32.6	19.7	2.2	34.8	1.8	36.6
② 西ドイツ	1.4	1.3	1.4	2.8	△ 0.3	2.5
③ アメリカ	2.0	1.0	-	2.0	-	2.0
多国間援助	9.6	7.1	3.2	12.8	-	12.8
(主要援助機関)						
① UNHCR				3.8	-	3.8
② Arab OPEC Agencies				2.0	-	2.0
O P E C	5.7	-	5.8	11.4	-	11.4
合計	52.0	29.3	12.6	64.6	1.5	66.1

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.7%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.4%

5. 特記事項

1985 年度対ジブティ経済協力実績 (単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助 (200 E/N 1986.2.25)

ジブティ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	5百万円	1百万円	4百万円	
研修員受入	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	2人(集団 0人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
専門家派遣	1人	1人(継続 1人 新規 0人)		
個別専門家派遣	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
単独機材供与	1百万円	1百万円	1件 8百万円	
青年海外協力隊	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
開発調査	(1)経済技術協力調査(56)			
海外開発計画調査				
開発投融资 (融資承諾ベース)	1件 1百万円	1件 1百万円	1件 1百万円	
プロジェクト方式 技術協力				

(12) 国名 赤道ギニア共和国 ( Republic of Equatorial Guinea )

1. 一般概況

※面積	28千km <sup>2</sup> (四国の約1.5倍)	※人口	0.38百万人(1983年)	独立年月日	1968年10月12日	
政体	共和制(軍制)	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教/スペイン語, プビ語他	通貨	CFAフラン	
国民総生産	62百万ドル(1981年)	産業構成	農業一%, 鉱工業一%, サービス一%	※1人当りGNP	180ドル(1981年)	
貿易量 (1983年)	輸出	30百万ドル	日本の輸入	一百万ドル(一%)	主要輸出品目	ココア, 木材
	輸入	23.5百万ドル	日本の輸出	0.53百万ドル(2.3%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	一百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	一百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

※出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982			1983			1984		
		1982	1983	1984	1982	1983	1984	1982	1983	1984
政府開発援助	贈与	技術協力	—	0.01	—					
		無償資金協力	—	0.62	0.31					
		(計)	—	0.63	0.31					
	政府貸付	—	—	—						
	(計)	—	0.63	0.31						
その他民間資金	直接投資等	—	—	—						
	輸出信用	—	—	—						
	(計)	—	—	—						
合計	—	0.63	0.31							

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982		1983		1984	
		金額	主要案件名	金額	主要案件名	金額	主要案件名
政府直接借付	金額	—	—	—	—	—	—
	主要案件名	—	—	—	—	—	—
無償資金協力	金額	149	—	74	—	80	—
	主要案件名	(1)KR食糧援助(149)	—	(1)KR食糧援助(74)	—	(1)KR食糧援助(80)	—

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助 (主要供与国)				5.3	△0.3	5.0
①						
②						
③						
多国間援助 (主要援助機関)				7.1	1.2	8.3
①						
②						
O P E C				5.2.2	△5.2.2	0.0
合計				6.4.6	△5.1.3	1.3.3

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	11.9%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.0%

5. 特記事項

1985年度対赤道ギニア経済協力実績(単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助(100 E/N 1985.10.11)

赤道ギニア に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	4百万円	1百万円	6百万円	
研修員受入	2人	1人(継続 1人 新規 0人)	3人(集団2人・個別1人)	
開発協力研修員受入	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
専門家派遣	1人	1人(継続 1人 新規 0人)		
個別専門家派遣	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
単独機材供与	1百万円	1百万円	1件 1百万円	
青年海外協力隊	1人	1人(継続 1人 新規 0人)	1人(継続 1人 新規 0人)	
開発調査				
海外開発計画調査				
開発投融资 (融資承諾ベース)	1件 1百万円	1件 1百万円	1件 1百万円	
プロジェクト方式 技術協力				

1. 一般概況

面積	1,222千km <sup>2</sup> (日本の約3.3倍)	人口	40.9百万人(1983年)	独立年月日	B.C.1000年頃	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	キリスト教, イスラム教他/アムハラ語, 英語他	通貨	ブル	
国内総生産	4,270百万ドル(1983年)	産業構成	農業48%, 鉱工業16%, サービス36%	1人当りGNP	120ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	422百万ドル	日本の輸入	28百万ドル(6.6%)	主要輸出品目	コーヒー豆, 皮革, 豆類(1980年)
	輸入	850百万ドル	日本の輸出	66百万ドル(7.8%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 牛皮・山羊皮, 肉(1981年)
国際通貨準備高	206百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1,223百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	11.5%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.46	0.87	1.60
	無償資金協力	0.82	1.69	2.01
	(計)	1.28	2.56	3.61
	政府貸付	△1.09	△1.14	△1.14
	(計)	0.19	1.42	2.47
その他民間資金	直接投資等	-	△2.59	-
	輸出信用	△0.10	0.40	△0.13
	(計)	△0.10	△2.19	△0.13
合計	計	0.09	△0.77	2.34

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	3,700	-	-
	主要案件名	(1)地下水開発事業(2,155) (2)アジスアベバ空港ビル(1,545)	-	-
無償資金協力	金額	1,562	851	879
	主要案件名	(1)早魃被害災害援助(270) (2)イナゴ被害災害援助(40) (3)輸送力増強計画(100) (4)債務救済(1,152)	(1)KR食糧援助(363) (2)難民救済のための緊急援助(10) (3)債務救済(392) (4)干ばつ被害に対する緊急援助(86)	(1)KR食糧援助(280) (2)災害援助(217) (3)債務救済(382)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	83.7	24.8	△2.2	81.5	28.1	109.6
(主要供与国)						
①カナダ	16.7	0.9	-	16.7	△1.8	14.9
②スウェーデン	15.5	2.9	-	15.5	0.5	16.0
③西ドイツ	10.0	7.4	△0.7	9.3	0.2	9.5
多国間援助	117.5	37.1	58.5	175.9	△1.3	174.6
(主要援助機関)						
①E.E.C.				47.4	-	47.4
②I.D.A				41.1	-	41.1
O.P.E.C	0.3	-	-	0.3	-	0.3
合計	201.4	61.9	56.2	257.7	26.7	284.4

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極(1971.11.9締結)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.7%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.6%

5. 特記事項

1985年度対エチオピア経済協力実績(単位:百万円)

- I. 無償資金協力
- (1)小規模かんがい計画(400 E/N 1985.4.10)
  - (2)食糧増産援助(800 E/N 1986.1.10)
  - (3)債務救済(371 E/N 1986.2.17)

エチオピア に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	2,194 百万円	610 百万円	486 百万円	
研修員受入	308 人	22 人 (継続 6人 新規 16人)	19 人 (集団17人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	76 人	37 人 (継続 1人 新規 36人)		
個別専門家派遣	51 人	3 人 (継続 1人 新規 2人)	6 人 (継続 2人 新規 4人)	
単独機材供与	78 百万円	8 百万円	1 件 8 百万円	
青年海外協力隊	107 人	32 人 (継続 16人 新規 16人)	48 人 (継続 28人 新規 20人)	
開発調査	(1)マイクロ回線網建設計画 (43～46) (2)港湾建設計画 (47～48)	(1)生活用水確保のための地下水開発調査 (59～60) (2)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	《 継 続 》 (1)生活用水確保のための地下水開発調査 (59～60)  《 新 規 》 (1)経済技術協力調査 (中野ミッション・プロファイ) (60)	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査 (44, 45) (2)西部地区電力開発協力基礎調査 (47～48) (3)長期電力開発計画 (48) (4)タナ湖周辺地域電力開発計画 (50～51)	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	一件 一百万円	一件 一百万円	一件 一百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)帝国中央衛生研究所 (42～49) (2)天然痘対策 (46～50) (3)一次産品開発協力基礎調査 (47 基礎調査)	(1)JMTDR・エチオピア緊急医療チーム派遣 (34人)	-	

(14) 国名 ガボン共和国 ( République Gabonaise )

1. 一般概況

※面積	268千km <sup>2</sup> (日本の約0.7倍)	※人口	1百万人(1983年)	独立年月日	1960年8月17日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教/仏語, ミネネ語, バレウ語他	通貨	CFAフラン	
※国民総生産	3,300百万ドル(1983年)	産業構成	農業-%, 鉱工業-%, サービス-%	※1人当りGNP	4,840ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	1,753百万ドル	日本の輸入	8.7百万ドル(0.5%)	主要輸出品目	石油製品, マンガン鉱, ウラニウム(1978年)
	輸入	844百万ドル	日本の輸出	47.7百万ドル(5.7%)	対日主要輸出品目	マンガン鉱石, 木材, 再輸入品(1981年)
国際通貨準備高	-百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	-百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	-%(1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.31	0.22	0.08
	無償資金協力	-	0.17	-
	(計)	0.31	0.39	0.08
政府貸付	政府貸付	-	△0.97	△0.98
	(計)	0.31	△0.58	△0.90
その他民間資金	直接投資等	11.25	△7.38	△25.61
	輸出信用	△2.20	1.68	△1.84
	(計)	9.05	△5.70	△27.45
合計		9.36	△6.28	△28.35

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	3,000	-	-
	主要案件名	(1) トランス・ガボン鉄道(3000)	-	-
無償資金協力	金額	40	-	-
	主要案件名	(1) ボンゴ大学教育研究機材(40)	-	-

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年) (単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	49.3	21.1	7.2	56.6	207.5	264.1
(主要供与国)						
① フランス	45.7	17.2	7.3	53.0	149.6	202.6
② ベルギー	0.7	0.7	1.0	1.7	62.4	64.1
③ アメリカ	1.0	1.0	-	1.0	△2.0	△1.0
多国間援助	5.9	2.9	0.1	6.0	8.7	14.7
(主要援助機関)						
① E. E. C.				3.3	3.3	6.6
② UNDP				2.1	-	2.1
O P E C	-	-	1.0	1.0	-	1.0
合計	55.2	24.0	8.4	63.6	216.1	279.7

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	- %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	- %

5. 特記事項

1985年度対ガボン経済協力実績(単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1) 文化・芸術・国民教育省(ガボン文化センター)視聴覚機材(34 E/N 1985. 5. 13)

方 案 に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	228 百万円	11 百万円	60 百万円	
研修員受入	31 人	3 人 (継続 0人 新規 3人)	12 人 (集団10人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	1 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	26 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)水産資源沿岸調査 (52～54) (2)西アフリカ漁業開発調査 (51)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	-	-	-	



1. 一般概況

水面積	11千km <sup>2</sup> (四国の約0.6倍)	※人口	0.62百万人(1983年)	独立年月日	1965年2月18日	
政体	共和制	宗教 / 言語	イスラム教他 / 英語, マンディン語, ウォロフ語他	通貨	ダラシ	
国民総生産	240百万ドル(1982年)	産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%	※1人当りGNP	360ドル(1982年)	
貿易量 (1983年)	輸出	46百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目	落花生, 魚(1979年)
	輸入	108百万ドル	日本の輸出	4.8百万ドル(4.4%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	—百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覽表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.28	0.07	0.09
	無償資金協力	3.54	—	3.27
	(計)	3.82	0.07	3.36
	政府貸付	—	—	—
	(計)	3.82	0.07	3.36
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	3.82	0.07	3.36	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	1,620	—	457
	主要案件名	(1)漁船増強計画(100) (2)KR食糧援助(470) (3)漁業開発計画(300) (4)輸送力増強計画(200) (5)コッ発電所改善計画(550)	—	(1)KR食糧援助(457)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助 (主要供与国)	21.9	10.2	△ 0.5	21.4	△ 6.6	14.8
① 西ドイツ	8.3	2.3	△ 0.1	8.2	△ 0.1	8.1
② アメリカ	6.0	4.0	—	6.0	—	6.0
③ イギリス	3.6	2.1	△ 0.5	3.1	△ 5.9	△ 2.8
多国間援助 (主要援助機関)	10.2	5.6	9.6	19.7	2.8	22.5
① I D A				4.9	—	4.9
② A F . D . F .				3.6	—	3.6
O P E C	0.6	—	0.5	1.1	—	1.1
合計	32.6	15.8	9.5	42.1	△ 3.8	38.3

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
------------------------	--

5. 特記事項

1985年度対ガンビア経済協力実績(単位: 百万円)	
I. 無償資金協力	
(1)KR食糧援助(200 E/N 1985.10.7)	
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.3%
	0.2%

ガ ン ビ ア に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	46 百万円	29 百万円	55 百万円	
研修員受入	9 人	2 人(継続 0人 新規 2人)	5 人(集団 4人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	1 人	2 人(継続 1人 新規 1人)		
個別専門家派遣	1 人	1 人(継続 0人 新規 1人)	2 人(継続 2人 新規 0人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	1 件 20 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
開発調査	—	—	—	
無償資金協力 基本設計調査	(1)漁業振興計画(55)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(16) 国名 ガーナ共和国 ( Republic of Ghana )

1. 一般概況

面積	239千km <sup>2</sup> (日本の約0.6倍)		人口	12.8百万人(1983年)		独立年月日	1957年3月6日	
政体	共和制		宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教他/英語, アシヤンティ語他		通貨	セディ	
国内総生産	3,720百万ドル(1983年)		産業構成	農業 53%, 鉱工業 7%, サービス 40%		1人当りGNP	310ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	895百万ドル	日本の輸入	59百万ドル(6.6%)		主要輸出品目	カカオ豆, ココア製品, 金	
	輸入	719百万ドル	日本の輸出	19百万ドル(2.6%)		対日主要輸出品目	アルミニウム, カカオ豆, マンガン鉱石(1981年)	
国際通貨準備高	291百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	1,095百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	14.2%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	2.58	3.11	2.94
	無償資金協力	2.58	3.78	6.34
	(計)	5.16	6.89	9.28
	政府貸付		0.48	3.39
	(計)	5.16	7.37	12.67
その他民間政府資金	直接投資等	-	△0.35	△0.24
	輸出信用	1.97	△1.49	△3.69
	(計)	1.97	△1.14	△3.93
合計	7.13	6.23	8.74	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度			
	~ 1982	1983	1984	
政府直接借款	金額	5,888	-	-
	主要案件名	(1)通信施設拡充計画(5,888)		
無償資金協力	金額	5,194	1,900	1,852
	主要案件名	(1)ガーナ大学医学部基礎医学研究所建設(2,000) (2)漁業調査船(500) (3)水産振興計画(400) (4)教育文化スポーツ省教育機材(30) (5)輸送力増強計画(200) (6)教育省高等教育評議会教育機材(30) (7)道路網整備計画(600) (8)地方医療強化計画(250) (他)	(1)水産振興援助(420) (2)食糧増産援助(200) (3)KR食糧援助(610) (4)道路改善計画(500) (5)ガーナ大学医学部基礎医学研究所建設(84) (6)災害援助(86)	(1)KR食糧援助(610) (2)食糧増産援助(200) (3)ラジオ・テレビ放送網整備計画(I)(698) (4)母子栄養改善計画(300) (5)放送公社TV番組制作機材(44)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	45.9	22.7	12.2	58.1	19.7	77.8
(主要供与国)						
①西ドイツ	9.3	8.4	9.8	19.1	-	19.1
②イギリス	3.8	3.6	4.4	8.2	21.9	30.1
③アメリカ	9.0	3.0	△3.0	6.0	-	6.0
多国間援助	26.7	6.7	26.9	53.6	△2.4	51.2
(主要援助機関)						
①IDA				16.3	-	16.3
②E.E.C.				13.7	1.1	14.8
OPEC	0.3	-	△4.6	△4.4	-	△4.4
合計	72.8	29.4	34.5	107.3	17.3	124.6

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	(1)経済技術協力協定(1962.2.9) (2)青年海外協力隊派遣取極(1977.2.17締結)
-----------------------	--

5. 特記事項

1985年度対ガーナ経済協力実績(単位:百万円)
I. 政府直接借款
(1)港湾修復計画(5,912 E/N 1985.6.20)
II. 無償資金協力
(1)漁業振興計画(450 E/N 1985.5.22)
(2)ラジオ・テレビ放送網整備計画(II)(856 E/N 1985.9.20)
(3)KR食糧援助(400 E/N 1985.10.7)
(4)食糧増産援助(500 E/N 1985.10.7)

ガ ナ に対する国際協力事業団実績

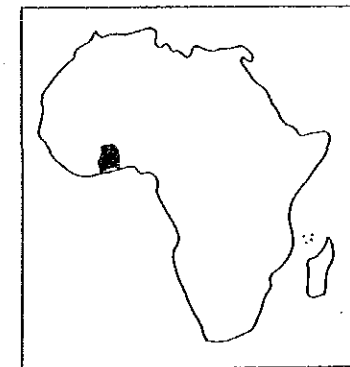
	累計実績 (昭和 29 年度～昭和 58 年度)	昭 和 5 9 年 度 実 績	昭和 60 年度計画 (一部実績を含む)	年 月 末 現 在 実 績
技 術 協 力 経 費	4,634 百万円	669 百万円	661 百万円	
研 修 員 受 入	369 人	28 人 (継続 2人 新規 26人)	40 人 (集団 33人・個別 7人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専 門 家 派 遣	148 人	16 人 (継続 6人 新規 10人)		
個別専門家派遣	21 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	1 人 (継続 0人 新規 1人)	
単 独 機 材 供 与	93 百万円	48 百万円	— 件 — 百万円	
青 年 海 外 協 力 隊	153 人	88 人 (継続 57人 新規 31人)	95 人 (継続 63人 新規 32人)	
開 発 調 査	(1)テレビジョン放送網拡充計画 (47) (2)アクラ平原砂糖生産プロジェクト実施計画 (50) (3)野口英世記念研究所建設計画 (51) (4)西アフリカ漁業開発調査 (51) (5)水産振興計画 (55)	—	—	
無 償 資 金 協 力 基 本 設 計 調 査	—	(1)ラジオ・テレビ放送網整備計画 (59)	—	
海 外 開 発 計 画 調 査	(1)中小工業開発計画 (38) (2)鉱工業プロジェクト選定確認調査 (49)	—	—	
開 発 投 融 資 ( 融 資 承 諾 ベ ー ス )	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プ ロ ジ ェ ク ト 方 式 技 術 協 力	(1)繊維技術訓練センター (38.5.23～47.5.22)	(1)ガーナ大学 (43.7.4～61.3.31)	〔 継 続 〕 (1)ガーナ大学 (43.7.4～61.3.31)	

昭和60年度

プロジェクト方式技術協力の配置図(ガーナ)



0 100 km



(17) 国名 ギニア人民革命共和国 ( République Populaire Révolutionnaire de Guinée )

1. 一般概況

面積	246千km <sup>2</sup> (日本の約0.7倍)	人口	5.8百万人(1983年)	独立年月日	1958年10月2日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教, 伝統的宗教他/フランス語, マリンケ語他	通貨	シリー	
国内総生産	1,910百万ドル(1983年)	産業構成	農業 38%, 鉱工業 23%, サービス 39%	1人当りGNP	300ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	390百万ドル	日本の輸入	0.2百万ドル(0.05%)	主要輸出品目	ボーキサイト, アルミナ, 農産物(1980年)
	輸入	279百万ドル	日本の輸出	3.6百万ドル(1.3%)	対日主要輸出品目	再輸入品, 収集品, 標本(1981年)
国際通貨準備高	—百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1,216百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与	技術協力	0.85	0.42	0.45
		無償資金協力	1.58	2.90	2.41
		(計)	2.43	3.32	2.86
	政府貸付	△0.14	△0.13	△0.14	
	(計)	2.29	3.19	2.72	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		2.29	3.19	2.72	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借入金	金額	6,150	—	—
	主要案件名	(1)ボーキサイト海上輸送増強計画(6,150)	—	—
無償資金協力	金額	1,449	1,700	800
	主要案件名	(1)輸送力増強計画(749) (2)KR食糧援助(450) (3)保健用車輛等整備計画(250)	(1)KR食糧援助(918) (2)かんがい整備計画(400) (3)小規模漁業振興計画(357) (4)災害援助(25)	(1)KR食糧援助(600) (2)食糧輸送力増強計画(200)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	15.3	7.0	12.2	27.5	3.1	30.6
(主要供与国)						
① フランス	1.3	1.3	8.1	9.4	4.1	5.3
② 西ドイツ	6.7	3.1	—	6.7	3.2	9.9
③ アメリカ	1.0	1.0	4.0	5.0	3.0	2.0
多国間援助	16.9	7.7	24.7	41.6	△0.2	41.4
(主要援助機関)						
① IDA				16.0	—	16.0
② E.E.C.				12.3	0.7	13.0
O.P.E.C.	0.8	—	△1.4	△0.6	—	△0.6
合計	33.0	14.7	35.5	68.5	2.8	71.3

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	11.6%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.7%

5. 特記事項

1985年度対ギニア経済協力実績(単位: 百万円)  
 I. 無償資金協力  
 (1)KR食糧援助(350 E/N 1986. 2. 25)  
 (2)食糧増産援助(300 E/N 1986. 2. 25)

ギニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	1,678 百万円	48 百万円	19 百万円	
研修員受入	32 人	5 人 (継続 0人 新規 5人)	9 人 (集団 8人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	5 人	2 人 (継続 2人 新規 0人)		
個別専門家派遣	5 人	2 人 (継続 2人 新規 0人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
単独機材供与	27 百万円	3 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)カンカン農業開発(51,53～54) (2)地図作成事業計画(51～55) (3)技術協力調査(53事前) (4)船舶増強計画(55) (5)灌漑整備計画(58) (6)小規模漁業振興計画(58)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(18) 国名 ギニア・ビサオ共和国 ( Republica de Guine-Bissau )

1. 一般概況

※面積	36千km <sup>2</sup> (日本の約0.1倍)	※人口	0.86百万人 (1983年)	独立年月日	1973年9月24日	
政体	共和制	宗教 / 言語	イスラム教, 伝統的宗教他 / ポルトガル語	通貨	ギニア・ビサオ・ペソ	
※国民総生産	190百万ドル (1983年)	産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%	※1人当りGNP	220ドル (1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	12.4百万ドル	日本の輸入	一百万ドル (一%)	主要輸出品目	えび, 落花生, パーム核 (1980年)
	輸入	59.0百万ドル	日本の輸出	1.2百万ドル (2.0%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	一百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	一百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	一% (1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	—	—	0.03
	無償資金協力	1.10	1.23	1.30
	(計)	1.10	1.23	1.33
	政府貸付	—	—	—
	(計)	1.10	1.23	1.33
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		1.10	1.23	1.33

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	500	296	637
	主要案件名	(1)ジェバ河流域稲作開発計画 (200) (2)KR食糧援助 (300)	(1)KR食糧援助 (296)	(1)KR食糧援助 (637)

3. DAC諸国の経済協力 (1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2国間援助	26.8	11.2	0.3	27.1	△1.5	25.6
(主要供与国)						
① スウェーデン	8.9	4.6	—	8.9	0.1	9.0
② オランダ	7.2	1.3	0.0	7.2	—	7.2
③ フランス	2.5	1.2	0.2	2.7	—	2.7
多国間援助	11.2	5.0	14.7	25.9	4.0	29.9
(主要援助機関)						
① I D A				10.7	—	10.7
② E . E . C .				4.4	—	4.4
O P E C	0.6	—	5.6	6.2	—	6.2
合計	38.6	16.2	20.6	59.2	2.5	61.7

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.5%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.1%

5. 特記事項	1985年度対ギニア・ビサオ経済協力実績 (単位: 百万円)
	I. 無償資金協力
	(1)KR食糧援助 (250 E/N 1985.10.23)



ギニア・ビサオ に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	10 百万円	— 百万円	4 百万円	
研修員受入	1 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)		
個別専門家派遣	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
開発調査	—	—	—	
無償資金協力 基本設計調査	(1)ジェバ河流域稲作開発計画 (55)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(19) 国名 ケニア共和国 ( Republic of Kenya )

1. 一般概況

面積	583千km <sup>2</sup> (日本の約1.6倍)	人口	18.9百万人 (1983年)	独立年月日	1963年12月12日	
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教, イスラム教他 / スワヒリ語, 英語他	通貨	ケニア・シリング	
国内総生産	4,940百万ドル (1983年)	産業構成	農業 33%, 鉱工業 20%, サービス 46%	1人当りGNP	340ドル (1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	1,168百万ドル	日本の輸入	8.3百万ドル (0.7%)	主要輸出品目	石油製品, コーヒー, 紅茶 (1981年)
	輸入	1,520百万ドル	日本の輸出	133百万ドル (8.8%)	対日主要輸出品目	サイザル麻, 植物性生産品, 蛍石 (1981年)
国際通貨準備高	406百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	2,384百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	20.6% (1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	8.35	11.39	11.40
	無償資金協力	4.96	13.24	10.64
	(計)	13.31	24.63	22.04
	政府貸付	5.97	27.47	7.97
	(計)	19.28	52.10	30.01
その他民間資金	直接投資等	2.73	△1.83	△4.70
	輸出信用	△2.99	△7.06	△8.62
	(計)	△0.26	△8.89	△13.32
合計		19.02	43.21	16.69

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	39,481	5,699	7,840
	主要案件名	(1)モンバサ空港拡張 (4,086) (2)新ニヤリ橋 (4,900) (3)新ムトワ橋 (750) (4)地方道路計画 (3,361) (5)通信網近代化計画 (7,878) (6)地方道路計画 (6,100) (7)穀物貯蔵庫建設計画 (第1期) (3,940) (8)通信施設拡充計画 (6,450) (他)	(1)穀物貯蔵庫建設計画 (第2期) (4,699) (2)商品借款 (1,000)	(1)キリフィ橋建設計画 (7,840)
無償資金協力	金額	11,888	2,838	2,687
	主要案件名	(1)ジョモ・ケニヤッタ農工大学 (4,800) (2)高等教育省, 理科実験機材 (25) (3)医療機材整備計画 (200) (4)地下水開発計画 (1,200) (5)債務返済 (454) (6)災害援助 (15) (7)中央医療研究所建設計画 (1,500) (8)イタンガ地区上水道延長計画 (35) (他)	(1)中央医療研究所建設計画 (1,245) (2)ジョモ・ケニヤッタ農工大学実験農場整備計画 (780) (3)吹奏楽団用楽器 (19) (4)食糧増産援助 (700) (5)債務返済 (94)	(1)食糧増産援助 (500) (2)国立園芸試験場整備計画 (1,150) (3)農業道路補修計画 (600) (4)KR食糧援助 (350) (5)債務返済 (87)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	247.0	108.5	89.7	336.7	△11.0	325.7
(主要供与国)						
① アメリカ	56.0	18.0	18.0	74.0	△1.0	73.0
② 日本	24.6	11.4	27.5	52.1	△8.9	43.2
③ 西ドイツ	23.0	19.0	20.4	43.4	△10.3	33.1
多国間援助	25.9	13.2	32.0	58.0	91.0	149.0
(主要援助機関)						
① IDA				18.9	-	18.9
② E.E.C.				16.6	△0.7	15.9
O.P.E.C.	2.1	-	1.8	3.9	-	3.9
合計	275.0	121.7	123.5	398.6	80.0	478.6

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	15.5%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	13.1%

5. 特記事項

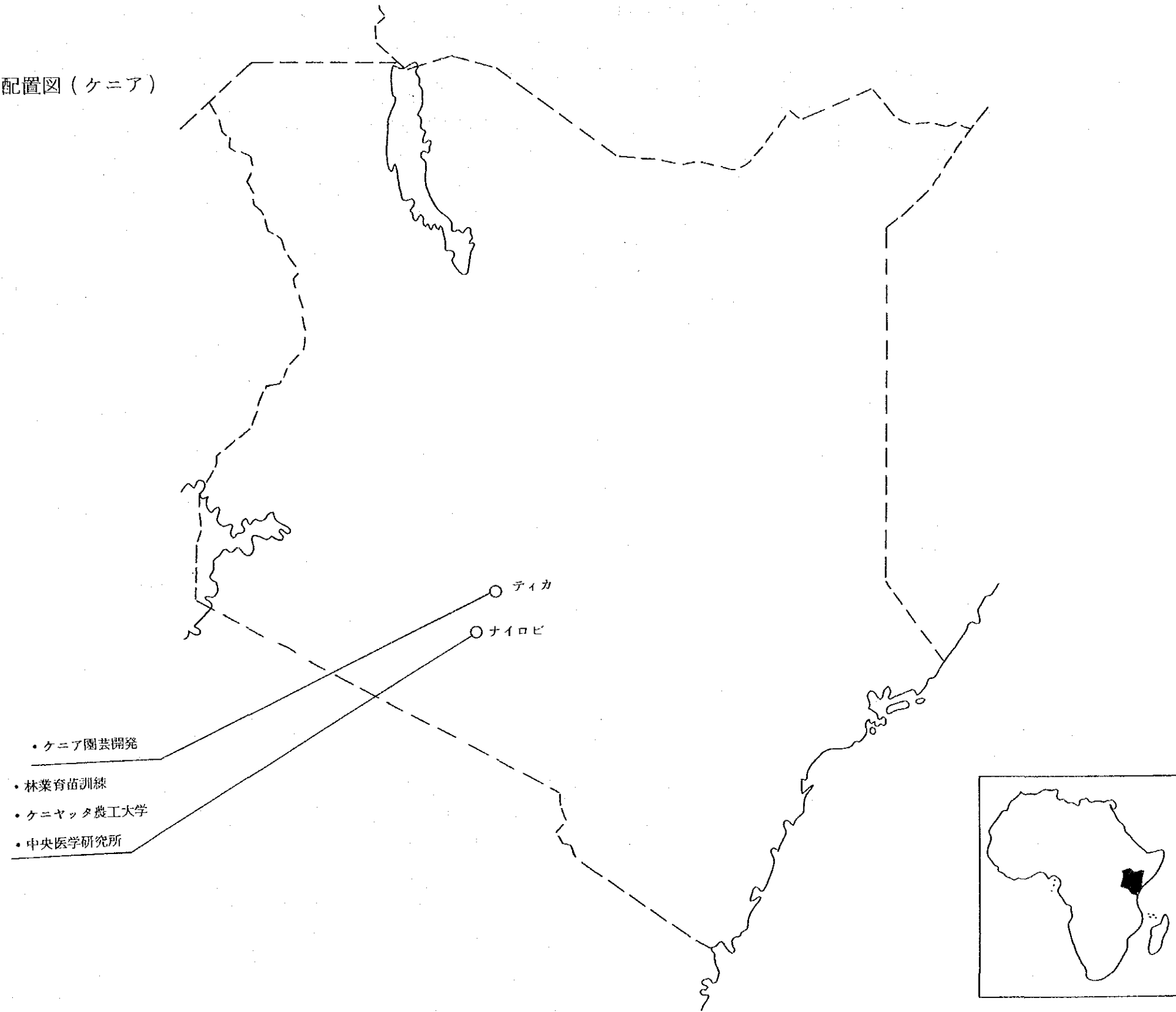
1985年度対ケニア経済協力実績 (単位: 百万円)  
 I. 無償資金協力  
 (1)食糧増産援助 (700 E/N 1985.9.28)  
 (2)ナイロビ大学教育研究機材建築工学用機材 (47 E/N 1985.12.19)  
 (3)債務返済 (79 E/N 1986.2.20)

ケニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	13,701 百万円	2,003 百万円	2,126 百万円	
研修員受入	449 人	107 人(継続 20人 新規 87人)	94 人(集団58人・個別36人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	360 人	76 人(継続 46人 新規 30人)		
個別専門家派遣	133 人	25 人(継続 17人 新規 8人)	25 人(継続 16人 新規 9人)	
単独機材供与	228 百万円	35 百万円	1 件 50 百万円	
青年海外協力隊	489 人	140 人(継続 96人 新規 44人)	163 人(継続 95人 新規 68人)	
開発調査	(1)国営ラジオ放送網拡充計画(49.51～52) (2)地図作成事業(49～53) (3)アフリカ諸国経済技術協力調査(53事前) (4)東部地区地図作成事業第5年次(54～55) (5)モンバサ地区給水増強計画(54～55) (6)東部地区地図作成第7年次(56) (7)穀物貯蔵倉庫建設計画(56) (8)ブライーストかんがい計画(57) (9)東部地区地図作成事業第7,8年次(57～58) (10)ジョモケニヤッタ農工大農場整備計画(58) (11)国立園芸試験場拡充計画(58)	(1)リコニ・キリフィ橋建設計画(57～59) (2)全国総合交通計画(57～59) (3)経済技術協力調査(プロファイ)(59) (4)ヴィクトリア湖周辺地域総合開発計画(59～) (5)経済技術協力評価調査(有識者評価調査)(59)	(継続) (1)ヴィクトリア湖周辺地域総合開発計画(59～)  (新規) (1)ムエアかんがい開発計画 (2)マレワダム建設計画 (3)経済技術協力調査(中野ミッション・プロファイ)(60) (4)経済技術協力評価調査(青年海外協力隊評価調査)(60)	
無償資金協力基本設計調査	(1)ジョモ・ケニヤッタ農工科大学建設計画(53～54) (2)中央医療研究所建設計画(56) (3)地下水開発(56)	(1)N.Y.S.上級技術訓練(59) (2)国立園芸試験場拡充計画(59) (3)エブル地区生活用水供給整備計画(59)	—	
海外開発計画調査	(1)ニエリ工業団地開発計画(51～52) (2)木材加工業近代化計画(52～53) (3)中小規模工業経済協力調査(42) (4)鉱工業プロジェクト選定確認調査(48,52) (5)鉱工業プロジェクトフォローアップ調査(55) (6)リフト溪谷地熱開発計画(53～57)	(1)ソンドゥ川水力発電開発計画(57～60) (2)ケリオバレー地域資源開発調査(58～60)	(継続) (1)ソンドゥ川水力発電計画(57～60) (2)ケリオバレー地域資源開発調査(58～60)	
開発投融资(融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	(1)小規模工業技術訓練センター(39.7～47.8) (2)ナクル病院(41～50) (3)エンブ病院(42～48) (4)ケニヤッタ病院(45.1～53.3) (5)N.Y.S.上級技術訓練センター(50.5～55.5) (6)伝染病院研究対策(54.3.6～59.3.5)	(1)ケニヤッタ農工大学(55.4.19～63.4.18)	(継続) (1)ケニヤッタ農工大学(55.4.19～63.4.18) (2)中央医学研究所(60.5.1～65.4.30) (3)林業育苗訓練計画(60.11.26～62.11.25)  (新規) (1)ケニア園芸開発(60.12.4～65.12.3)	

昭和60年度

プロジェクト方式技術協力の配置図(ケニア)



0 200 km

1. 一般概況

面積	30千km <sup>2</sup> (日本の約0.08倍)		人口	1.5百万人(1983年)	独立年月日	1966年10月4日
政体	立憲君主制		宗教 / 言語	キリスト教他 / 英語, セスト語	通貨	マロチ
国内総生産	300百万ドル(1983年)		産業構成	農業 23%, 鉱工業 22%, サービス 55%	1人当りGNP	460ドル(1983年)
貿易量 (1983年)	輸出	一百万ドル	日本の輸入	一百万ドル(一%)	主要輸出品目	ダイヤモンド, 羊毛・モヘア, 食糧品(1980年)
	輸入	一百万ドル	日本の輸出	一百万ドル(一%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	67百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	145百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	2.5%(1983年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.18	0.02	0.01
	無償資金協力	—	—	0.33
	(計)	0.18	0.02	0.34
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.18	0.02	0.34
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	0.57
	(計)	—	—	0.57
合計	0.18	0.02	0.91	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度		
	～ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	100	156
	主要案件名	(1)災害援助(100)	(1)KR食糧援助(76) (2)KR食糧援助(76)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	58.4	25.2	△ 0.1	58.3	△ 0.3	58.0
(主要供与国)						
① アメリカ	23.0	12.0	—	23.0	—	23.0
② 西ドイツ	14.8	4.5	—	14.8	0.2	15.0
③ イギリス	7.1	2.8	—	7.1	△ 0.4	6.7
多国間援助	23.3	6.7	17.2	40.4	2.4	42.8
(主要援助機関)						
① W F P				10.6	—	10.6
② I D A				8.4	—	8.4
O P E C	—	—	2.6	2.6	—	2.6
合計	81.7	32.0	19.6	101.3	2.0	103.3

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.03%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.02%

5. 特記事項

1985年度対レソト経済協力実績(単位:百万円)  
 1. 無償資金協力  
 (1)KR食糧援助(100 E/N 1985.12.17)

レ ソ ト に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度~昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	24 百万円	1 百万円	6 百万円	
研修員受入	6 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	3 人 (集団 3人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	-	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	件 - 百万円	件 - 百万円	件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

(21) 国名 リベリア共和国 ( Republic of Liberia )

1. 一般概況

面積	111千km <sup>2</sup> (日本の約0.3倍)	人口	2.1百万人(1983年)	独立年月日	1847年7月26日	
政体	共和制(軍制)	宗教/言語	伝統的宗教他/英語他	通貨	リベリア・ドル	
国内総生産	980百万ドル(1983年)	産業構成	農業 36%, 鉱工業 26%, サービス 38%	1人当りGNP	480ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	841百万ドル	日本の輸入	34.3百万ドル(4.1%)	主要輸出品目	鉄鉱石, コム, 木材(1980年)
	輸入	2,170百万ドル	日本の輸出	47百万ドル(2.2%)	対日主要輸出品目	再輸出品, 船舶, 鉄鉱石(1981年)
国際通貨準備高	20百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	699百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	6.6%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与	技術協力	1.24	1.41	1.34
		無償資金協力	4.87	4.18	1.14
		(計)	6.11	5.59	2.48
	政府貸付	0.99	0.54	1.15	
	(計)	7.10	6.13	3.63	
その他民間資金	直接投資等	178.82	104.80	44.50	
	輸出信用	△57.31	△332.69	△129.89	
	(計)	121.51	△227.89	△174.39	
合計	128.61	△221.76	△170.76		

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借付	金額	5,981	284	289
	主要案件名	(1)電気通信網施設拡張(1,800) (2)道路建設計画(4,000) (3)債務救済(181)	(1)債務救済(284)	(1)債務救済(289)
無償資金協力	金額	2,247	300	-
	主要案件名	(1)モノロピア病院設立計画(1,800) (2)KR食糧援助(447)	(1)医療施設整備計画(300)	-

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年) (単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	53.9	21.4	34.4	88.3	△254.2	△165.9
(主要供与国)						
① アメリカ	40.0	13.0	14.0	54.0	△9.0	45.0
② 西ドイツ	5.7	5.2	13.2	18.9	4.1	23.0
③ 日本	5.6	1.4	0.5	6.1	△227.9	△221.8
多国間援助	9.0	4.4	21.0	30.0	10.7	40.7
(主要援助機関)						
① IDA				10.7	-	10.7
② Arab OPEC Agencies				6.2	△0.2	6.0
OPEC	0.0	-	0.1	0.1	-	0.1
合計	62.9	25.9	55.5	118.4	△243.5	△125.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	6.9%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.2%

(1)青年海外協力隊派遣取極(1978.8.21締結)

5. 特記事項

1985年度対リベリア経済協力実績(単位: 百万円)

I. 政府直接借付  
(1)債務繰延(296 E/N 1985.6.28)

II. 無償資金協力  
(1)教育テレビ放送網拡充計画(658 E/N 1985.9.20)  
(2)食糧増産援助(200 E/N 1985.12.30)

リベリアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	1,508 百万円	260 百万円	244 百万円	
研修員受入	119 人	17 人(継続 2人 新規 15人)	19 人(集団 17人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	20 人	10 人(継続 1人 新規 9人)		
個別専門家派遣	19 人	10 人(継続 1人 新規 9人)	1 人(継続 1人 新規 0人)	
単独機材供与	31 百万円	33 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	36 人	39 人(継続 25人 新規 14人)	57 人(継続 25人 新規 32人)	
開発調査	(1)西アフリカ諸国プロジェクト選定確認調査(50) (2)Kolohum-Gbarnga 道路建設計画(53) (3)Gbarnga-Mendikoma 道路建設計画(54) (4)産院建設計画(55) (5)アフリカ諸国経済技術協力調査(53事前)	-	-	
無償資金協力基本設計調査	-	(1)地方TV放送局整備計画(59)	-	
海外開発計画調査	(1)電源開発基礎(49～50) (2)セントジョン川水力発電開発計画(52,56～57) (3)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49,52)	-	-	
開発投融资(融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	-	-	-	



1. 一般概況

面積	587千km <sup>2</sup> (日本の約0.6倍)		人口	9.5百万人(1983年)		独立年月日	1960年6月26日	
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/マダガスカル語, フランス語		通貨	マダガスカル・フラン	
国内総生産	2,850百万ドル(1983年)		産業構成	農業 41%, 鉱工業 15%, サービス 44%		1人当りGNP	310ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	360百万ドル	日本の輸入	40百万ドル(11.1%)		主要輸出品目	コーヒー, 丁字, ヴァニラ(1980年)	
	輸入	516百万ドル	日本の輸出	33百万ドル(6.4%)		対日主要輸出品目	エビ・イカ・タコ, コーヒー, 天然黒鉛(1981年)	
国際通貨準備高	29百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	1,490百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.85	1.00	3.29
	無償資金協力	4.21	7.34	0.37
	(計)	5.06	8.34	3.66
政府貸付		21.40	19.50	3.21
	(計)	26.46	27.84	6.87
その他民間政府資金	直接投資等	—	3.06	4.32
	輸出信用	△ 5.35	△ 5.35	△ 2.67
	(計)	△ 5.35	△ 2.29	1.65
合計	21.11	25.55	8.52	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度			
	~ 1982	1983	1984	
政府直接借付	金額	1,052.3	568	—
	主要案件名	(1)火力発電・通信施設(4,200) (2)水力発電(1,000) (3)南部地域マイクロウェーブ通信施設(4,500) (4)債務救済(823)	(1)債務救済(568)	—
無償資金協力	金額	5,564	395	1,614
	主要案件名	(1)アンティラナナ畜産技術指導センター(1,000) (2)食糧増産援助(1,100) (3)KR食糧援助(902) (4)債務救済(72) (5)零細漁業育成計画(500) (6)南部地域生活用水開発計画(1,000) (7)零細漁業振興計画(490) (8)アンタナナリボ市整備計画(500)	(1)KR食糧援助(370) (2)文化省音楽機材(25)	(1)食糧増産援助(600) (2)災害援助(21) (3)KR食糧援助(361) (4)マハマシマ国立競技場音響機材(32) (5)農業輸送力増強計画(420) (6)中西部地域農業開発計画(180)

3. DAC 諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	62.6	29.9	53.0	115.5	△ 2.5	113.1
(主要供与国)						
① フランス	31.4	22.2	20.1	51.5	△ 13.1	38.4
② 日本	8.3	1.0	19.5	27.9	△ 2.3	25.6
③ スイス	10.6	1.4	—	10.6	—	10.6
多国間援助	24.2	8.1	49.2	73.4	△ 2.5	70.9
(主要援助機関)						
① I D A	—	—	—	33.3	—	33.3
② E. E. C.	—	—	—	20.6	—	20.6
O P E C	—	—	52.6	52.6	—	52.6
合計	86.9	37.9	154.7	241.6	△ 5.0	236.6

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	24.1%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	11.5%

5. 特記事項

1985年度対マダガスカル経済協力実績(単位:百万円)

- I. 政府直接借付  
(1)債務繰延(1,211 E/N 1985.6.19)
- II. 無償資金協力  
(1)公共輸送力増強計画(600 E/N 1985.6.19)  
(2)KR食糧援助(400 E/N 1985.10.21)

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	1,395 百万円	76 百万円	82 百万円	
研修員受入	63 人	4 人(継続 0人 新規 4人)	5 人(集団 5人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	34 人	7 人(継続 2人 新規 5人)		
個別専門家派遣	13 人	7 人(継続 2人 新規 5人)	4 人(継続 4人 新規 0人)	
単独機材供与	16 百万円	7 百万円	1 件 23 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)南部マイクロ回線建設計画(52) (2)国道5号線改良計画(53～54) (3)地下水開発計画(53)	(1)稲作改善センター建設計画(58～59) -	-	
無償資金協力基本設計調査	(1)デイエゴスワレス畜産技術指導センター建設(53) (2)アンティラナナ畜産指導センター設立計画(54) (3)零細漁業振興計画(55) (4)南部地域生活用水開発計画(55)	-	-	
海外開発計画調査	(1)鉱物資源調査(38～39) (2)電源開発計画(40) (3)ナモロナ川水力発電計画(45) (4)ロジェ水力発電開発計画(49) (5)鉱工業プロジェクト選定確認調査(48) (6)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(52プロファイ)	-	-	
開発投融资(融資承諾ベース)	1 件 96 百万円	1 件 - 百万円	1 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	(1)北部畜産開発(52.11.11.～58.11.10)	-	-	

(23) 国名 マラウイ共和国 ( Republic of Malawi )

1. 一般概況

面積	118千km <sup>2</sup> (日本の約0.3倍)		人口	6.6 百万人 (1983年)		独立年月日	1964年7月6日		
政体	共和制		宗教 / 言語	伝統的宗教他 / チェワ語, 英語他		通貨	クワチャ		
国内総生産	1,330 百万ドル (1983年)		産業構成	農業 -%, 鉱工業 -%, サービス -%		1人当りGNP	210 ドル (1983年)		
貿易量 (1983年)	輸出	220 百万ドル		日本の輸入	9.1 百万ドル (4.1%)		主要輸出品目	タバコ, 砂糖, 紅茶 (1980年)	
	輸入	289 百万ドル		日本の輸出	20.0 百万ドル (6.9%)		対日主要輸出品目	タバコ, 植物性油脂, 再輸入品 (1981年)	
国際通貨準備高	29 百万ドル (1983年)		公的対外債務残高	719 百万ドル (1983年)		公的対外債務返済比率	20.3 % (1983年)		

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	3.14	2.28	2.51
	無償資金協力	1.01	2.83	2.78
	(計)	4.15	5.11	5.29
	政府貸付	1.51	-	1.11
(計)	5.66	5.11	6.40	
その他民間資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	△4.58	△5.12	△2.31
	(計)	△4.58	△5.12	△2.31
合計	1.08	△0.01	4.09	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	金額	金額
政府直接借款	金額	4,944	-	297
	主要案件名	(1)新国際空港建設 (4,944)	-	(1)債務救済 (297)
無償資金協力	金額	1,526	333	1,605
	主要案件名	(1)チティバ地区水道計画 (200) (2)債務救済 (126) (3)食糧増産援助 (400) (4)道路整備計画 (400) (5)道路網整備計画 (400)	(1)債務救済 (133) (2)食糧増産援助 (200)	(1)債務救済 (905) (2)道路整備計画 (500) (3)食糧増産援助 (200)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
	技術協力					
2 国間援助	56.5	24.9	△ 0.3	56.3	△ 13.9	42.4
(主要供与国)						
① イギリス	17.5	10.6	△ 2.4	15.1	△ 8.3	6.8
② 西ドイツ	14.5	3.9	-	14.5	1.6	16.1
③ カナダ	7.8	1.0	-	7.8	-	7.8
多国間援助	17.5	9.9	43.0	60.6	2.4	63.0
(主要援助機関)						
① I D A				9.2		29.2
② U N D P				27.2		7.2
O P E C	-	-	-	-	-	-
合計	74.1	34.8	42.7	116.8	△ 11.4	105.4

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極 (1971.7.2 締結)

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	9.1%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.4%

5. 特記事項

1985年度対マラウイ経済協力実績 (単位: 百万円)

1. 無償資金協力

- (1)食糧増産援助 (400 E/N 1985.10.4)
- (2)農業道路整備計画 (500 E/N 1985.12.20)
- (3)債務救済 (138 E/N 1986.2.24)

マ ラ ウ イ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度~昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	3,598 百万円	418 百万円	624 百万円	
研修員受入	25 人	4 人(継続 1人 新規 3人)	11 人(集団 6人・個別 5人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	7 人	— 人(継続 —人 新規 —人)		
個別専門家派遣	7 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
単独機材供与	7 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	476 人	154 人(継続 105人 新規 49人)	164 人(継続 101人 新規 63人)	
開発調査	(1)アフリカ諸国経済技術協力調査(53)	(1)経済技術協力評価調査(実務者評価調査)(59)		
海外開発計画調査	(1)ヌギアナ炭田開発計画調査(52)	(1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(プロファイ)(59)		
開発投融资(融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力				

(24) 国名 マリ共和国 ( République du Mali )

1. 一般概況

面積	1,240 千km <sup>2</sup> (日本の約3.3倍)	人口	7.2 百万人 (1983年)	独立年月日	1960年9月22日	
政体	共和制	宗教 / 言語	イスラム教, 伝統的宗教他 / フランス語	通貨	マリ・フラン	
国内総生産	980 百万ドル (1983年)	産業構成	農業46%, 鉱工業 11%, サービス 43%	1人当りGNP	160 ドル (1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	106 百万ドル	日本の輸入	6.9 百万ドル (6.5%)	主要輸出品目	綿花, 家畜, 落花生 (1980年)
	輸入	343 百万ドル	日本の輸出	10.7 百万ドル (3.1%)	対日主要輸出品目	実綿・繰綿, 採油用種子, 再輸入品 (1981年)
国際通貨準備高	23 百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	881 百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	6.1% (1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与	技術協力	0.75	0.04	0.05
		無償資金協力	3.93	5.18	1.45
		(計)	4.68	5.22	1.50
	政府貸付	—	3.33	—	
	(計)	4.68	8.55	1.50	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		4.68	8.55	1.50	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	4,290	800	809
	主要案件名	(1)輸送力増強計画 (1,800) (2)災害援助 (300) (3)地下水開発計画 (500) (4)KR食糧援助 (590) (5)食糧増産援助 (600) (6)保健機能強化計画 (500)	(1)地下水開発計画 (600) (2)食糧増産援助 (200)	(1)KR食糧援助 (300) (2)食糧増産援助 (200) (3)農業道路整備計画 (300) (4)災害援助 (9)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	89.3	37.8	5.7	95.0	△ 0.1	94.9
(主要供与国)						
① フランス	25.5	14.5	2.4	27.9	△ 1.0	26.9
② 西ドイツ	17.1	9.2	—	17.1	△ 2.6	14.5
③ アメリカ	15.0	10.0	—	15.0	—	15.0
多国間援助	39.6	15.7	46.3	85.9	0.9	86.8
(主要援助機関)						
① I D A				18.5	—	18.5
② Arab OPEC Agencies				14.2	—	14.2
O P E C	1.6	—	31.5	33.1	—	33.1
合計	130.5	53.5	83.5	214.1	0.8	214.8

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	9.0%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.0%

5. 特記事項

1985年度対マリ経済協力実績 (単位: 百万円)

1. 無償資金協力

(1)地下水開発計画 (500 E/N 1985.6.27)

(2)災害援助 (マリ・ニジェール) (27 閣議発言日 1985.9.27)

(3)KR食糧援助 (350 E/N 1985.10.3)

(4)食糧増産援助 (300 E/N 1985.10.3)

マ                      リ                      に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	1,321 百万円	3 百万円	13 百万円	
研修員受入	23 人	1 人(継続 1人 新規 0人)	6 人(集団 5人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	3 人	— 人(継続 —人 新規 —人)		
個別専門家派遣	3 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件                      — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人(継続 —人 新規 —人)	— 人(継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)農業開発計画調査(53～54) (2)バギンダ地区農業開発計画(55～56) (3)西アフリカ諸国開発調査プロジェクト選定確認調査(52) (4)地下水開発計画(52～56)	(1)経済技術協力調査(プロフェイ)(59)	【新規】 (1)バギンダ農業開発計画(60～)	
海外開発計画調査	(1)鉱工業プロジェクト選定確認調査(52)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件                      — 百万円	— 件                      — 百万円	— 件                      — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

1. 一般概況

面積	1,031千km <sup>2</sup> (日本の約2.8倍)	人口	1.6百万人(1983年)	独立年月日	1960年11月28日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	イスラム教/アラビア語, フランス語	通貨	ウギア	
国内総生産	700百万ドル(1983年)	産業構成	農業 34%, 鉱工業 21%, サービス 45%	1人当りGNP	480ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	246百万ドル	日本の輸入	68百万ドル(27.6%)	主要輸出品目	鉄鉱石, 魚介類(1981年)
	輸入	498百万ドル	日本の輸出	5百万ドル(1.0%)	対日主要輸出品目	たこ・いか, 鉄鉱石, 再輸入品(1981年)
国際通貨準備高	110百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1,171百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	10.0%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与	技術協力	0.42	0.30	0.33
		無償資金協力	5.03	1.17	0.84
		(計)	5.45	1.47	1.17
	政府貸付	2.69	2.17	0.34	
	(計)	8.14	3.64	1.51	
その他民間政府資金	直接投資等	△2.07	—	△1.16	
	輸出信用	—	0.12	△0.08	
	(計)	△2.07	0.12	△1.24	
合計		6.07	3.76	0.27	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	3,600	—	—
	主要案件名	(1)グループ鉄鉱山開発計画(3,600)	—	—
無償資金協力	金額	2,133	200	540
	主要案件名	(1)漁業振興計画(1,600) (2)KR食糧援助(533)	(1)食糧増産援助(200)	(1)KR食糧援助(240) (2)食糧増産援助(200) (3)災害援助(100)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	59.4	25.4	11.6	71.1	17.7	88.8
(主要供与国)						
① フランス	19.1	15.1	3.0	22.2	7.5	29.7
② アメリカ	19.0	5.0	—	19.0	—	19.0
③ 西ドイツ	10.4	3.1	6.3	16.7	2.8	19.5
多国間援助	26.3	7.3	31.6	57.8	26.3	84.1
(主要援助機関)						
① Arab OPEC Agencies	—	—	—	22.7	△7.9	14.8
② E. E. C.	—	—	—	11.3	6.3	17.6
O P E C	5.6	—	37.1	42.6	—	42.6
合計	91.2	32.7	80.3	171.5	44.0	215.5

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.1%

5. 特記事項

1985年度対モーリタニア経済協力実績(単位:百万円)

- I. 無償資金協力
- (1)KR食糧援助(350 E/N 1985.10.19)
  - (2)食糧増産援助(300 E/N 1986.1.21)
  - (3)食糧輸送力増強計画(150 E/N 1986.1.21)

モータニア に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度~昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	372 百万円	80 百万円	56 百万円	
研修員受入	6 人	4 人(継続 0人 新規 4人)	3 人(集団 3人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	17 人	4 人(継続 4人 新規 0人)		
個別専門家派遣	17 人	4 人(継続 4人 新規 0人)	4 人(継続 4人 新規 0人)	
単独機材供与	10 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	-	(1)経済技術協力調査(プロファイ)(59)	-	
無償資金協力基本設計調査	(1)漁業振興計画(56)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融資(融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	-	-	-	



(26) 国名 モーリシャス (Mauritius (Maurice))

1. 一般概況

※面積	2千km <sup>2</sup> (標準大阪府大)	人口	0.96百万人 (1983年)	独立年月日	1968年3月12日	
政体	立憲君主制	宗教 / 言語	ヒンズー教, キリスト教他 / 英語, 仏語, クレオール語	通貨	ルビー	
※国民総生産	1,210百万ドル (1982年)	産業構成	農業 - %, 鉱工業 - %, サービス - %	※1人当りGNP	1,230ドル (1982年)	
貿易量 (1983年)	輸出	366百万ドル	日本の輸入	0.08百万ドル (0.02%)	主要輸出品目	砂糖, 衣類, 電気製品 (1979年)
	輸入	440百万ドル	日本の輸出	21.3百万ドル (4.8%)	対日主要輸出品目	メリヤス針, 娯楽用品, 再輸入品 (1981年)
国際通貨準備高	-百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	-百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	-% (1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.26	0.14	0.16
	無償資金協力	0.18	0.26	3.73
	(計)	0.44	0.40	3.89
	政府貸付	-	△0.21	△0.20
	(計)	0.44	0.19	3.69
その他民間資金	直接投資等	△0.15	△0.35	△0.25
	輸出信用	-	-	-
	(計)	△0.15	△0.35	△0.25
合計		0.29	△0.16	3.44

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	-	-	-
	主要案件名	-	-	-
無償資金協力	金額	450	1,050	31
	主要案件名	(1)水産研究センター (450)	(1)漁港整備計画 (1,020) (2)教育放送用機材 (30)	(1)青年・スポーツ省体育機材 (31)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	14.0	7.1	10.7	24.7	5.3	30.0
(主要供与国)						
① フランス	8.2	4.9	9.2	17.4	6.7	24.1
② オーストラリア	3.3	0.1	-	3.3	△ 0.1	3.2
③ アメリカ	-	-	2.0	2.0	-	2.0
多国間援助	7.7	1.2	5.8	13.5	7.1	20.6
(主要援助機関)						
① E. E. C.				5.2	4.3	9.5
② Arab OPEC Agencies				3.7	1.6	5.3
O P E C	1.1	-	1.5	2.6	-	2.6
合計	22.8	8.4	17.9	40.7	12.5	53.2

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.8%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.5%

5. 特記事項
---------

モータリシヤス に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	446百万円	55百万円	72百万円	
研修員受入	9人	2人(継続0人 新規2人)	5人(集団3人・個別2人)	
開発協力研修員受入	1人	1人(継続1人 新規1人)	1人(継続1人 新規1人)	
専門家派遣	2人	6人(継続2人 新規4人)		
個別専門家派遣	2人	6人(継続2人 新規4人)	5人(継続5人 新規0人)	
単独機材供与	1百万円	1百万円	1件 1百万円	
青年海外協力隊	1人	1人(継続1人 新規1人)	1人(継続1人 新規1人)	
開発調査	(1)道路建設計画(52～53) (2)リンクロード建設計画(53～55)	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	(1)漁業研究センター設立計画(55)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	1件 1百万円	1件 1百万円	1件 1百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

1. 一般概況

面積	802千km <sup>2</sup> (日本の約2.2倍)		人口	13.1百万人(1983年)		独立年月日	1975年6月25日	
政体	立憲共和制		宗教 / 言語	キリスト教, イスラム教他 / ポルトガル語		通貨	メティカル	
※国民総生産	2,810百万ドル(1980年)		産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%		※1人当りGNP	230ドル(1980年)	
貿易量 (1983年)	輸出	260百万ドル	日本の輸入	14.4百万ドル(5.5%)		主要輸出品目	カシューナッツ, えび, 砂糖(1981年)	
	輸入	656百万ドル	日本の輸出	25.9百万ドル(3.9%)		対日主要輸出品目	えび・いか・たこ, バナナ, パイナップル, 木材(1981年)	
国際通貨準備高	-百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	-百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	-%(1983年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分		暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	贈与	技術協力	0.23	0.06	0.03
		無償資金協力	-	2.41	6.27
		(計)	0.23	2.48	6.30
	政府貸付	7.49	5.01	-	
		(計)	7.72	7.49	6.30
その他民間政府資金	直接投資等	1.93	2.47	△3.22	
	輸出信用	△8.75	△3.45	△3.98	
	(計)	△6.82	△0.98	△7.20	
合計			0.90	6.51	△0.90

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目		年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額		-	-	-
	主要案件名		-	-	-
無償資金協力	金額		1,691	788	1,720
	主要案件名		(1)自然災害援助(120) (2)南ローデシア国境封鎖による損害救済(250) (3)KR食糧援助(799) (4)漁業振興計画(522)	(1)KR食糧援助(464) (2)食糧増産援助(200) (3)干ばつ被害に対する緊急援助(124)	(1)KR食糧援助(570) (2)食糧増産援助(400) (3)道路改修計画(500) (4)災害援助(250)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

区分	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	122.8	30.5	38.8	161.5	177.7	339.2
(主要供与国)						
① スウェーデン	36.7	9.2	-	36.7	6.6	43.3
② イタリア	17.9	10.2	16.0	33.9	152.6	186.5
③ ノルウェー	18.0	-	-	18.0	-	18.0
多国間援助	42.2	14.9	6.9	49.2	4.9	54.1
(主要援助機関)						
① E. F. C.				14.9	-	14.9
② W. F. P.				12.5	-	12.5
O. P. E. C.	0.5	-	0.7	1.2	-	1.2
合計	165.5	45.3	46.4	211.9	182.6	394.5

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.6%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.5%

5. 特記事項

1985年度対モザンビーク経済協力実績(単位: 百万円)

I. 無償資金協力

- (1) KR食糧援助(700 E/N 1985.9.17)
- (2) 食糧増産援助(500 E/N 1985.12.27)

モザンビーク に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和 29 年度～昭和 58 年度)	昭 和 5 9 年 度 実 績	昭和 60 年度計画 (一部実績を含む)	年 月未現在実績
技 術 協 力 経 費	29 百万円	6 百万円	4 百万円	
研 修 員 受 入	1 人	1 人 (継続 0人 新規 1人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員 受 入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専 門 家 派 遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単 独 機 材 供 与	- 百万円	- 百万円	- 件                      - 百万円	
青 年 海 外 協 力 隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開 発 調 査	(1)漁業振興計画 (57)	(1)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	-	
無 償 資 金 協 力 基 本 設 計 調 査	-	-	《 新 規 》 (1)漁港整備 (60)	
海 外 開 発 計 画 調 査	-	-	-	
開 発 投 融 資 ( 融 資 承 諾 ベース )	- 件                      - 百万円	- 件                      - 百万円	- 件                      - 百万円	
プ ロ ジ ェ ク ト 方 式 技 術 協 力	-	-	-	

(28) 国名 ニジェール共和国 ( République du Niger )

1. 一般概況

面積	1,267千km <sup>2</sup> (日本の約3.4倍)	人口	6.1百万人(1983年)	独立年月日	1960年8月3日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	イスラム教他/フランス語, ハウサ語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	1,340百万ドル(1983年)	産業構成	農業 33%, 鉱工業 31%, サービス 37%	1人当りGNP	240ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	311百万ドル	日本の輸入	4.0百万ドル(1.3%)	主要輸出品目	ウラン, 野菜, 家畜(1981年)
	輸入	361百万ドル	日本の輸出	15.9百万ドル(4.4%)	対日主要輸出品目	ウラン鉱(1981年)
国際通貨準備高	57百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	631百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	-%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	0.84	0.80	0.33
	無償資金協力	8.38	10.10	4.79
	(計)	9.22	10.90	5.12
	政府貸付	△1.91	△2.36	△1.61
	(計)	7.31	8.54	3.51
その他民間政府資金	直接投資等	△9.44	△12.72	1.22
	輸出信用	-	-	-
	(計)	△9.44	△12.72	1.22
合計		△2.13	△4.18	4.73

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	-	-	-
	主要案件名	-	-	-
無償資金協力	金額	5,937	1,338	3,000
	主要案件名	(1)輸送力増強計画(500) (2)アメ第2発電所拡張計画(1,600) (3)医療施設拡充計画(500) (4)地下水開発計画(1,000) (5)栄養改善計画(200) (6)KR食糧援助(450) (7)食糧増産援助(200) (8)災害援助(7) (他)	(1)KR食糧援助(438) (2)道路整備計画(450) (3)アイール鉱山学校機能強化計画(250) (4)食糧増産援助(200)	(1)栄養改善計画(150) (2)KR食糧援助(950) (3)医療機材整備計画(500) (4)栄養改善計画(200) (5)地下水開発計画(650) (6)ニジェール食糧公社輸送力増強計画(250) (7)食糧増産援助(200) (8)災害援助(100)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	94.1	47.3	5.3	99.5	21.9	121.4
(主要供与国)						
① フランス	24.4	18.5	4.1	28.5	32.8	61.3
② 西ドイツ	27.6	9.4	-	27.6	0.6	28.2
③ アメリカ	16.0	13.0	-	16.0	-	16.0
多国間援助	29.5	13.6	20.4	49.8	7.7	57.5
(主要援助機関)						
① E. E. C.				13.3	5.9	19.2
② I D A				12.6	-	12.6
O P E C	0.8	-	17.3	18.2	-	18.2
合計	124.4	60.9	43.0	167.5	29.6	197.1

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取扱(1983.5.17締結)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	8.6%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.1%

5. 特記事項

1985年度対ニジェール経済協力実績(単位: 百万円)

1. 無償資金協力
- (1)KR食糧援助(500 E/N 1985.10.8)
  - (2)災害援助(マリ・ニジェール)(27閣議発言日 1985.9.27)
  - (3)農業水利機材整備計画(800 E/N 1986.2.14)
  - (4)食糧増産援助(300 E/N 1986.2.14)
  - (5)栄養改善計画(200 E/N 1986.2.14)

ニ ジ ャ ー ル に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	629 百万円	166 百万円	124 百万円	
研修員受入	12 人	2 人 (継続 0人 新規 2人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	10 人	3 人 (継続 2人 新規 1人)		
個別専門家派遣	9 人	2 人 (継続 1人 新規 1人)	2 人 (継続 1人 新規 1人)	
単独機材供与	41 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	1 人	11 人 (継続 0人 新規 11人)	15 人 (継続 11人 新規 4人)	
開発調査	(1)開発調査プロジェクト選定確認調査(51) (2)輸送力整備増強計画(51) (3)技術協力調査(53) (4)クラニバリア地区農業開発(57)	(1)経済技術協力調査(プロファイ)(59)  —	—	
無償資金協力 基本設計調査	(1)地下水開発計画(55) (2)ニアメ第二発電所拡張計画(55) (3)医療機材整備計画(58)	—	—	
海外開発計画調査	(1)紙工業プロジェクト選定確認調査(51) (2)マルバサ・セメント工場拡張計画(53,54)	(1)石炭開発計画(59)	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(29) 国名 ナイジェリア連邦共和国 (Federal Republic of Nigeria)

1. 一般概況

面積	924千km <sup>2</sup> (日本の約2.5倍)	人口	93.6百万人(1983年)	独立年月日	1960年10月1日
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教, イスラム教, キリスト教 / 英語, ハウサ語, ヨルバ語, イベ語他	通貨	ナイラ
国内総生産	64,570百万ドル(1983年)	産業構成	農業 26%, 鉱工業 34%, サービス 40%	1人当りGNP	770ドル(1983年)
貿易量 (1983年)	輸出	14,272百万ドル	日本の輸入	6百万ドル(0.04%)	主要輸出品目
	輸入	8,583百万ドル	日本の輸出	626百万ドル(7.3%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	1,252百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	11,757百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	18.6%(1983年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	1.45	1.74	1.38
	無償資金協力	—	0.10	1.09
	(計)	1.45	1.84	2.47
	政府貸付	2.22	15.95	△1.81
	(計)	3.67	17.79	0.66
その他民間資金	直接投資等	16.30	4.97	△2.84
	輸出信用	△0.01	46.49	1.16
	(計)	16.29	51.46	△1.68
合計		19.96	69.25	△1.02

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借付	金額	40,100	—	—
	主要案件名	(1)アレワ紡績工場拡張(1,260) (2)ユニテックス工場拡張(1,512) (3)国鉄拡張(ディーゼル機関車12両)(1,241) (4)ラコス〜カドナ間同軸ケーブル(6,500) (5)カインジ・ダム発電機2基①②(3,968) (6)移設可能変電所(1,661) (7)国鉄拡張(客車140両)(6,200) (8)アナンブラ河下流域かんがい計画(16,900)	—	—
無償資金協力	金額	523	—	480
	主要案件名	(1)漁業振興計画(500) (2)教育省理科実験機材(23)	—	(1)カツオー本釣り調査訓練船(480)

3. DAC 諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	28.7	29.5	2.6	31.2	2,102.1	2,133.3
(主要供与国)						
① 日本	1.8	1.7	16.0	17.8	51.5	69.3
② イギリス	8.3	8.3	△2.6	5.7	304.6	310.3
③ フランス	4.5	4.5	—	4.5	639.2	643.7
多国間援助	18.8	17.7	△0.4	18.4	153.4	171.8
(主要援助機関)						
① UNDP				8.7	—	8.7
② UNICEF				4.7	—	4.7
O P E C	0.0	—	—	0.0	—	0.0
合計	47.5	47.3	2.2	49.7	2,255.4	2,305.1

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	57.0%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	35.8%

5. 特記事項

ナイジェリア に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	2,834 百万円	284 百万円	274 百万円	
研修員受入	424 人	28 人 (継続 4人 新規 24人)	44 人 (集団 36人・個別 8人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	100 人	17 人 (継続 5人 新規 12人)		
個別専門家派遣	39 人	2 人 (継続 2人 新規 0人)	4 人 (継続 1人 新規 3人)	
単独機材供与	142 百万円	12 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)ラゴス漁港建設計画 (40) (2)農業開発計画 (51～52) (3)港湾建設計画 (52) (4)ネオ港開発計画 (53) (5)新港建設計画 (52～56) (6)水産振興計画 (55) (7)蹊一本的調査訓練給計画 (57～58)	—	—	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査 (44) (2)リバーズ州合成繊維工業開発計画 (49～50) (3)鉱工業プロジェクト選定確認調査 (49, 52)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	(1)ナイジェリア大学医学部 (47.12～54.12) (2)イフェ大学医学部 (47.12～56.3)	(1)ジョス大学医学部 (57.7.2～62.7.1)	《 継続 》 (1)ジョス大学医学部 (57.7.2～62.7.1)	



昭和60年度プロジェクト方式技術協力の配置図(ナイジェリア)



1. 一般概況

面積	26千km <sup>2</sup> (日本の約0.07倍)	人口	5.7百万人(1983年)	独立年月日	1962年7月1日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教他/フランス語, キンヤルワンダ語	通貨	ルワンダ・フラン	
国内総生産	1,560百万ドル(1983年)	産業構成	農業-%, 鉱工業-%, サービス-%	1人当りGNP	270ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	87百万ドル	日本の輸入	1.4百万ドル(1.6%)	主要輸出品目	コーヒー, 錫石, 茶(1979年)
	輸入	206百万ドル	日本の輸出	24百万ドル(11.7%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 切手(1981年)
国際通貨準備高	111百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	220百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	2.6%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.25	0.25	0.87
	無償資金協力	2.56	5.60	2.20
	(計)	2.81	5.85	3.07
	政府貸付	0.39	-	-
	(計)	3.20	5.85	3.07
その他民間資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	△0.25	△0.25	-
	(計)	△0.25	△0.25	-
合計	2.95	5.60	3.07	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	～ 1982			1983	1984
		金額			金額	金額
政府直接借款	金額	1,587			-	-
	主要案件名	(1)国内輸送力増強①(1,107) (2)国内輸送力増強②(480)(E/Nなき借款)			-	-
無償資金協力	金額	5,227			586	936
	主要案件名	(1)国営マッチ製造工場(550) (2)社会福祉事業拡充計画(織物)(500) (3)医療施設整備計画(600) (4)衛星通信地上局(1,350) (5)KR食糧援助(966) (6)債務救済(161) (7)国道整備計画(500) (8)公共輸送力増強計画(600)			(1)食糧増産援助(150) (2)医療施設機材整備計画(400) (3)債務救済(36)	(1)食糧増産援助(200) (2)国道整備計画(500) (3)債務救済(36) (4)KR食糧援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	91.8	40.4	2.4	94.2	0.1	94.3
(主要供与国)						
①西ドイツ	23.8	9.3	-	23.8	△0.2	23.6
②ベルギー	21.4	13.6	-	21.4	0.5	21.9
③カナダ	10.9	3.1	-	10.9	-	10.9
多国間援助	25.9	13.4	27.2	53.1	0.6	53.7
(主要援助機関)						
①IDA				17.9	-	17.9
②AF.D.F.				9.2	-	9.2
OPEC	0.2	-	1.5	1.7	-	1.7
合計	117.8	53.8	31.2	149.0	0.7	149.7

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極(1985.6.1締結)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	6.2%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.9%

5. 特記事項

1985年度対ルワンダ経済協力実績(単位: 百万円)

- I. 無償資金協力  
 (1)KR食糧援助(300 E/N 1985.9.14)  
 (2)食糧増産援助(300 E/N 1985.9.14)

ルワンダ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	269 百万円	224 百万円	89 百万円	
研修員受入	21 人	8 人(継続 0人 新規 8人)	10 人(集団 7人・個別 3人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	13 人	3 人(継続 2人 新規 1人)		
個別専門家派遣	12 人	3 人(継続 2人 新規 1人)	5 人(継続 3人 新規 2人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)技術協力調査(53)	(1)東部生活用水開発計画(57～60)	(継続) (1)東部生活用水開発計画(57～60)	
無償資金協力 基本設計調査	(1)衛星通信地上局建設計画(54)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	(継続) (1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(60)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

(31) 国名 サントメ・プリンシペ民主共和国 (Democratic Republic of Sao Tome and Principe)

1. 一般概況

※国民総生産	1千km <sup>2</sup> (日本の約0.003倍)	※人口	0.09 百万人 (1983年)	独立年月日	1975年7月12日	
政 体	共和制	宗 教 / 言 語	キリスト教/ポルトガル語	通 貨	ドブラ	
※国民総生産	40 百万ドル (1982年)	産 業 構 成	農業 -%, 鉱工業 -%, サービス -%	※1人当りGNP	390 ドル (1982年)	
貿 易 量 (1983年)	輸 出	一百万ドル	日 本 の 輸 入	一百万ドル (-%)	主 要 輸 出 品 目	ココア, コブラ, パーム核 (1980年)
	輸 入	一百万ドル	日 本 の 輸 出	一百万ドル (-%)	対日主要輸出品目	切手 (1981年)
国際通貨準備高	一百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	一百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	-% (1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府 開 発 援 助	技術協力	-	-	0.03
	無償資金協力	0.80	-	0.31
	(計)	0.80	-	0.34
	政府貸付	-	-	-
	(計)	0.80	-	0.34
そ 及 び 他 民 間 資 金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合 計	0.80	-	0.34	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	-	-
政府 直 接 借 款	主要案件名	-	-	-
	金額	200	74	80
無 償 資 金 協 力	主要案件名	(1)道路整備計画(200)	(1)KR食糧援助(74)	(1)KR食糧援助(80)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈 与 (1)		貸 付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府 資金及び民間 資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
	技術協力					
2 国 間 援 助 (主要供与国)				3.5	-	3.5
①						
②						
③						
多 国 間 援 助 (主要援助機関)				8.2	-	8.2
①						
②						
O P E C				-	-	-
合 計				11.7	-	11.7

4. 技術協力協定等

○ 2 国 間 政 府 開 発 援 助 に 占 め る わ が 国 の シ ェ ア	- %
○ 政 府 開 発 援 助 に 占 め る わ が 国 の シ ェ ア	- %

5. 特記事項

1985年度対サントメ・プリンシペ経済協力実績 (単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助 (100 E/N 1985.10.11)  
(2)小規模漁業振興計画 (463 E/N 1985.1.13)

サントメ・プリンシペ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	14 百万円	7 百万円	4 百万円	
研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	2 人 (集団 2人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)西アフリカ漁業開発調査(51)	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	-	(1)漁業振興計画(59)	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

(32) 国名 セネガル共和国 ( République de Sénégal )

1. 一般概況

面積	196千km <sup>2</sup> (日本の約0.5倍)	人口	6.2百万人(1983年)	独立年月日	1960年8月20日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教他/ディオラ語, フランス語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	2,570百万ドル(1983年)	産業構成	農業 21%, 鉱工業 26%, サービス 54%	1人当りGNP	440ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	585百万ドル	日本の輸入	11.5百万ドル(2.0%)	主要輸出品目	魚・魚介類, 石油製品, 磷鉱石(1981年)
	輸入	984百万ドル	日本の輸出	15.0百万ドル(1.5%)	対日主要輸出品目	磷鉱石, えび・いか・たこ, 生鮮魚(1981年)
国際通貨準備高	23百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	1,496百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	—%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
政府開発援助	技術協力	1.12	1.21	1.96
	無償資金協力	3.31	12.42	10.16
	(計)	4.43	13.63	12.12
	政府貸付	1.44	1.28	0.56
	(計)	5.89	14.91	12.68
その他民間政府資金	直接投資等	△0.50	0.07	△1.30
	輸出信用	—	—	—
	(計)	△0.50	0.07	△1.30
合計		5.37	14.98	11.38

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借付	金額	2,500	—	—
	主要案件名	(1)ルガ〜ダーラ間道路建設計画(2500)	—	—
無償資金協力	金額	6,142	3,499	2,103
	主要案件名	(1)漁業振興計画(350) (2)漁業開発計画(500) (3)地方水道計画(600) (4)輸送力増強計画(500) (5)視聴覚教育機材(40) (6)水産物冷蔵(600) (7)医療機能強化計画(370) (8)職業訓練センター建設計画(1070) (他)	(1)地方水道施設整備計画(650) (2)森林防火対策計画(370) (3)職業訓練センター建設計画(930) (4)食糧増産援助(300) (5)KR食糧援助(498) (6)海洋漁業調査船建造計画(640) (7)干ばつ被害に対する緊急援助(111)	(1)輸送力増強計画(400) (2)食糧増産援助(400) (3)KR食糧援助(500) (4)地方水道整備計画(750) (5)ダカル大学電子顕微鏡及び付属機材(45) (6)災害援助(8)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	172.3	89.2	33.3	205.5	103.4	308.9
(主要供与国)						
① フランス	68.3	52.5	19.0	87.3	104.3	191.6
② アメリカ	46.0	19.0	—	46.0	1.0	47.0
③ カナダ	20.0	2.1	0.1	20.1	1.4	21.5
多国間援助	27.4	11.5	34.6	62.0	37.5	99.5
(主要援助機関)						
① I D A				18.6	—	18.6
② E. E. C.				16.2	20.2	36.4
O P E C	2.0	—	45.4	47.4	—	47.4
合計	201.7	100.7	113.3	315.0	140.8	455.8

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取扱(1979.4.18締結)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア

7.3%

○政府開発援助に占めるわが国のシェア

4.7%

5. 特記事項

1985年度対セネガル経済協力実績(単位: 百万円)

I. 無償資金協力

- (1)地方水道整備計画(II)(550 E/N 1985.8.9)
- (2)KR食糧援助(450 E/N 1985.11.18)
- (3)道路整備計画(600 E/N 1986.1.13)
- (4)食糧増産援助(600 E/N 1986.1.13)
- (5)国立ダニエル・ソラノ劇場音響機材(42 E/N 1986.1.13)

セネガル に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	1,096 百万円	356 百万円	461 百万円	
研修員受入	51 人	28 人 (継続 6人 新規 12人)	16 人 (集団 9人・個別 7人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)	— 人 (継続 1人 新規 1人)	
専門家派遣	21 人	9 人 (継続 7人 新規 2人)		
個別専門家派遣	8 人	2 人 (継続 1人 新規 1人)	2 人 (継続 2人 新規 0人)	
単独機材供与	64 百万円	13 百万円	1 件 20 百万円	
青年海外協力隊	40 人	42 人 (継続 29人 新規 13人)	50 人 (継続 32人 新規 18人)	
	(1)フェレメ鉄道建設計画 (52～53) (2)船舶増強計画 (55) (3)西アフリカ諸国プロジェクト選定確認調査 (50) (4)漁業海洋調査船建造計画 (58)	(1)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	【新規】 (1)小規模農業開発計画 (2)農業実証調査 (3)経済技術協力調査 (緑の国際協力) (60) (4)経済技術協力調査 (中野ミッション・プロファイ) (60)	
無償資金協力基本設計調査	(1)地方水道計画 (54) (2)水産冷蔵流通計画 (56) (3)職業訓練センター建設計画 (56) (4)地方水道整備計画 (57～58)	—	—	
海外開発計画調査	(1)鉄工業プロジェクト選定確認調査 (47,50)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	(1)職業訓練センター (59.2.4～64.2.3)	【継続】 (1)職業訓練センター (59.2.4～64.2.3)	

昭和60年度プロジェクト方式技術協力の配置図（セネガル）





(33) 国名 セイシェル共和国 ( Republic of Seychelles )

1. 一般概況

面積	444 km <sup>2</sup> (総面積) (外務省「アフリカ便覧」)	人口	0.06 百万人 (1983年)	独立年月日	1976年6月29日	
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教 / フランス語, クレオール語	通貨	セイシェル・ルビー	
※国民総生産	150 百万ドル (1982年)	産業構成	農業 1%, 鉱工業 1%, サービス 1%	※1人当りGNP	2,370 ドル (1982年)	
貿易量 (1983年)	輸出	19.9 百万ドル	日本の輸入	0.8 百万ドル (4.0%)	主要輸出品目	再輸出品, コブラ, 魚類 (1980年)
	輸入	71.2 百万ドル	日本の輸出	4.7 百万ドル (6.6%)	対日主要輸出品目	象牙・角, 天然ソーダ・海泡石, 再輸入品 (1981年)
国際通貨準備高	— 百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	— 百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	— % (1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与 技術協力	0.23	0.06	0.07	
		無償資金協力	0.10	—	1.37
		(計)	0.33	0.06	1.44
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	0.33	0.06	1.44	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	0.01	△0.01	—	
	(計)	0.01	△0.01	—	
合計		0.34	0.05	1.44	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	325	—	26
	主要案件名	(1)教育省視聴覚機材(25) (2)ブララン島漁村生活用水供給網整備計画(300)	—	(1)教育情報省テレビ放送用機材(26)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
	技術協力					
2 国間援助 (主要供与国)	12.2	6.5	1.5	13.6	1.4	15.0
① フランス	4.1	1.7	1.0	5.1	1.3	6.4
② イギリス	3.6	3.0	0.5	4.1	0.2	4.3
③ アメリカ	3.0	1.0	—	3.0	—	3.0
多国間援助 (主要援助機関)	1.7	1.1	0.1	1.9	1.1	3.0
① E. E. C.	—	—	—	0.5	—	0.5
② UNDP	—	—	—	0.4	—	0.4
O P E C	0.1	—	0.2	0.4	—	0.4
合計	14.0	7.6	1.8	15.8	2.5	18.3

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア

0.4%

○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア

0.4%

5. 特記事項

セイシュル に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度~昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	31 百万円	13 百万円	21 百万円	
研修員受入	7 人	1 人(継続 1人 新規 0人)	4 人(集団 3人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	1 人	1 人(継続 1人 新規 0人)	1 人(継続 1人 新規 0人)	
専門家派遣	1 人	1 人(継続 0人 新規 1人)		
個別専門家派遣	1 人	1 人(継続 0人 新規 1人)	1 人(継続 1人 新規 0人)	
単独機材供与	1 百万円	1 百万円	1 件 1 百万円	
青年海外協力隊	1 人	1 人(継続 1人 新規 0人)	1 人(継続 1人 新規 0人)	
開発調査	(1)ブルスリン水道施設建設計画(56) (2)経済技術協力調査(56)			
海外開発計画調査				
開発投融资 (融資承諾ベース)	1 件 1 百万円	1 件 1 百万円	1 件 1 百万円	
プロジェクト方式 技術協力				

(34) 国名 シェラ・レオーネ共和国 ( Republic of Sierra Leone )

1. 一般概況

面積	72千km <sup>2</sup> (日本の約0.2倍)		人口	3.6百万人(1983年)		独立年月日	1961年4月27日		
政体	共和制		宗教 / 言語	伝統的宗教, イスラム教, キリスト教 / 英語, メンデ語, テムネ語他		通貨	レオン		
国内総生産	950百万ドル(1983年)		産業構成	農業 32%, 鉱工業 20%, サービス 48%		1人当りGNP	330ドル(1983年)		
貿易量 (1983年)	輸出	202百万ドル		日本の輸入	0.5百万ドル(0.2%)		主要輸出品目	鉱物, コーヒー, ココア(1980年)	
	輸入	137百万ドル		日本の輸出	7.5百万ドル(5.5%)		対日主要輸出品目	えび・いか・たこ, 動物, カカオ豆(1981年)	
国際通貨準備高	16百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	359百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	7.2%(1983年)		

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.63	0.54	0.14
	無償資金協力	1.12	1.05	-
	(計)	1.75	1.59	0.14
	政府貸付	8.37	-	-
(計)	10.12	1.59	0.14	
その他民間資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合計	10.12	1.59	0.14	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982			1983			1984		
		金額	主要案件名	金額	主要案件名	金額	主要案件名			
政府直接借款	金額	2,000			-			-		
	主要案件名	(1)新フェリー計画(2,000)			-			-		
無償資金協力	金額	1,638			303			200		
	主要案件名	(1)医療機材整備計画(300) (2)KR食糧援助(938) (3)漁業振興計画(400)			(1)KR食糧援助(303)			(1)KR食糧援助(200)		

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	21.3	14.1	13.4	34.7	2.3	37.0
(主要供与国)						
①西ドイツ	6.2	5.9	4.2	10.4	1.6	12.0
②アメリカ	5.0	3.0	4.0	9.0	1.0	10.0
③イタリア	0.1	0.1	6.0	6.1	-	6.1
多国間援助	18.3	5.2	12.1	30.4	△0.9	29.5
(主要援助機関)						
①E.E.C.				13.2	-	13.2
②IDA				6.5	-	6.5
OPEC	0.1	-	-	0.1	-	0.1
合計	39.6	19.3	25.5	65.1	1.4	66.5

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.6%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.4%

5. 特記事項

1985年度対シェラ・レオーネ経済協力実績(単位:百万円)

- I. 政府直接借款  
(1)債務繰延べ(257 E/N 1985.8.28)
- II. 無償資金協力  
(1)KR食糧援助(200 E/N 1985.8.28)

シェラ・レオーネ に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年月末現在実績
技術協力経費	416 百万円	32 百万円	21 百万円	
研修員受入	25 人	10 人(継続 0人 新規 10人)	10 人(集団 8人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	3 人	- 人(継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	2 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)道路建設計画(53) (2)アフリカ諸国経済協力調査(53) (3)国道建設計画(54) (4)ロンベ沼沢地農業開発(55) (5)ロンベスワンプ農業開発計画(57)	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	(1)漁業振興計画(55)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	

1. 一般概況

面積	638千km <sup>2</sup> (日本の約1.7倍)		人口	5.1百万人(1983年)		独立年月日	1960年7月1日	
政体	共和制		宗教/言語	イスラム教/ソマリ語, 英語他		通貨	ソマリア・シリング	
国内総生産	1,540百万ドル(1983年)		産業構成	農業 50%, 鉱工業 11%, サービス 39%		1人当りGNP	250ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	163百万ドル	日本の輸入	0.07百万ドル(0.04%)		主要輸出品目	家畜, バナナ, 皮革(1979年)	
	輸入	422百万ドル	日本の輸出	12.8百万ドル(3.0%)		対日主要輸出品目	象牙・角(1981年)	
国際通貨準備高	16百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	1,149百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	13.1%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
		政府開発援助	技術協力	0.36	0.18
政府開発援助	贈与	無償資金協力	3.46	2.58	2.63
		(計)	3.82	2.76	2.81
		政府貸付	—	—	0.40
(計)		3.82	2.76	3.22	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		3.82	2.76	3.22	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	5,270	—
政府直接借款	主要案件名	(1)電気通信網拡充事業(5270)	—	—
		金額	1,923	1,125
無償資金協力	主要案件名	(1)水産物流通改善計画(500) (2)KR食糧援助(1223) (3)社会福祉計画(200)	(1)KR食糧援助(539) (2)災害援助(86) (3)モガディシユ総合病院整備計画(500)	(1)輸送力増強計画(600) (2)KR食糧援助(928) (3)難民救済のための緊急援助(480) (4)食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位:百万ドル)

区分	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	118.5	58.9	42.2	160.7	80.9	241.6
(主要供与国)						
①イタリア	38.5	28.4	21.5	60.0	70.1	130.1
②アメリカ	32.0	12.0	14.0	46.0	—	46.0
③西ドイツ	25.1	11.9	—	25.1	3.1	28.2
多国間援助	105.0	61.3	47.4	152.4	△ 5.0	147.4
(主要援助機関)						
① UNHCR				45.2	—	45.2
② WFP				24.6	—	24.6
OPEC	3.8	—	19.0	22.8	—	22.8
合計	227.3	120.2	108.6	335.9	75.9	411.8

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.7%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.8%

5. 特記事項

1985年度対ソマリア経済協力実績(単位:百万円)  
 I. 無償資金協力  
 (1)モガディシユ市給水改善計画(404 E/N 1985.10.14)  
 (2)KR食糧援助(700 E/N 1985.10.14)  
 (3)ロワ・シャベリ地区水供給計画(685 E/N 1986.2.26)

ソマリア に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	308 百万円	85 百万円	62 百万円	
研修員受入	28 人	6 人 (継続 2人 新規 4人)	12 人 (集団 8人・個別 4人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	12 人	3 人 (継続 1人 新規 2人)		
個別専門家派遣	12 人	3 人 (継続 1人 新規 2人)	3 人 (継続 3人 新規 0人)	
単独機材供与	18 百万円	10 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	-	(1)経済技術協力調査(プロファイ)(59) (2)モガディシヨ給水改善計画(59) (3)地下水開発計画(59)	-	
無償資金協力基本設計調査	(1)水産物流通改善計画(55)	-	-	
海外開発計画調査	-	-	-	
開発投融资(融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式技術協力	-	-	-	

(36) 国名 スワジランド王国 ( Kingdom of Swaziland )

1. 一般概況

※面積	17千km <sup>2</sup> ( ほぼ同大 )		※人口	0.61 百万人 ( 1983年 )	独立年月日	1968年9月6日
政体	君主制		宗教 / 言語	伝統的宗教, キリスト教 / 英語, シスワチ語	通貨	リランジェニ
※国内総生産	620 百万ドル ( 1982年 )		産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%	※1人当りGNP	930 ドル ( 1982年 )
貿易量 ( 1983年 )	輸出	一百万ドル	日本の輸入	一百万ドル ( 一% )	主要輸出品目	砂糖, パルプ・木材, 柑橘類 ( 1981年 )
	輸入	一百万ドル	日本の輸出	一百万ドル ( 一% )	対日主要輸出品目	パルプ, 柑橘類・果実, 石綿 ( 1981年 )
国際通貨準備高	一百万ドル ( 1983年 )		公的対外債務残高	一百万ドル ( 1983年 )	公的対外債務返済比率	一% ( 1983年 )

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

( 単位: 百万ドル )

区分		暦年	1982	1983	1984
政府 開 発 援 助	贈 与	技術協力	-0.96	0.45	0.87
		無償 資金協力	-	-	0.07
		(計)	0.96	0.45	0.94
	政府貸付	-	-	-	
		(計)	0.96	0.45	0.94
そ 及 び 他 民 間 資 金	直接投資等	-	-	△0.71	
	輸出信用	-	0.35	△0.31	
	(計)	-	0.35	△1.02	
合 計			0.96	0.80	△0.08

(2) 政府ベース資金協力の概要

( 交換公文ベース, 単位: 百万円 )

項目		年度	~ 1982	1983	1984
政府 直 接 借 款	金額		-	-	-
	主要案件名		-	-	-
無 償 資 金 協 力	金額		-	17	-
	主要案件名		-	(1)災害援助(17)	-

3. DAC 諸国の経済協力 ( 1983 暦年 )

( 単位: 百万ドル )

	贈 与 (1)	貸 付 (2)	政府開発援助 ( ODA ) (1) + (2) = (3)	そ の 他 政 府 資 金 及 び 民 間 資 金 (4)	経 済 協 力 総 額 (3) + (4) = (5)
2 国 間 援 助	16.4	4.2	20.6	5.0	25.6
( 主要供与国 )					
① アメリカ	7.0	3.0	10.0	-	10.0
② 西ドイツ	0.7	3.0	3.7	-	3.7
③ イギリス	4.2	△ 1.6	2.6	3.9	6.5
多 国 間 援 助	11.0	1.9	13.0	14.5	27.5
( 主要援助機関 )					
① E. E. C.			4.6	1.8	6.4
② W F P			2.7	-	2.7
O P E C	-	-	-	-	-
合 計	27.5	6.1	33.6	19.4	53.0

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府 開発援助に 占めるわが 国のシェア	2.2%
○ 政府開発援 助に占める わが国のシ ェア	1.3%

5. 特記事項
---------

スワジランド に対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画(一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	938 百万円	158 百万円	168 百万円	
研修員受入	12 人	5 人(継続 0人 新規 5人)	6 人(集団 4人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	15 人	4 人(継続 3人 新規 1人)		
個別専門家派遣	15 人	4 人(継続 3人 新規 1人)	4 人(継続 3人 新規 1人)	
単独機材供与	- 百万円	- 百万円	- 件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人(継続 -人 新規 -人)	- 人(継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)新国際空港建設(54)	-	-	
海外開発計画調査	(1)鉱工業プロジェクト選定確認調査(54) (2)石炭開発計画(54～57)	(1)ルブク石炭開発計画(58～60)	(継続) (1)ルブク石炭開発計画(58～60)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	- 件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	-	-	-	



(37) 国名 タンザニア連合共和国 (United Republic of Tanzania)

1. 一般概況

面積	945千km <sup>2</sup> (日本の約2.5倍)	人口	20.8百万人(1983年)	独立年月日	1961年12月9日	
政体	立憲共和制	宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教, キリスト教/スワヒリ語, 英語	通貨	タンザニア・シリング	
国内総生産	4,550百万ドル(1983年)	産業構成	農業 52%, 鉱工業 15%, サービス 33%	1人当りGNP	240ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	457百万ドル	日本の輸入	17百万ドル(3.7%)	主要輸出品目	コーヒー, 綿, 鉄産物(1981年)
	輸入	795百万ドル	日本の輸出	83百万ドル(10.4%)	対日主要輸出品目	コーヒー, バナナ・パイナップル, ひも(1981年)
国際通貨準備高	19百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	2,584百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	-%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	4.99	5.35	5.41
	無償資金協力	5.93	7.21	12.87
	(計)	10.92	12.56	18.28
	政府貸付	39.05	17.48	7.78
	(計)	49.97	30.04	26.06
その他民間政府資金	直接投資等	-	△ 0.39	-
	輸出信用	△ 8.17	△ 13.94	△ 6.58
	(計)	△ 8.17	△ 14.33	△ 6.58
合計	41.80	15.71	19.48	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	20,627	-
	主要案件名	(1)経済開発借款(2,016) (2)電気通信施設拡充計画等(3,748) (3)海運増強(1,700) (4)電気通信施設拡充計画等(6,263) (5)商品借款(2,000) (6)キリマンジャロ州送配電網計画(1,600) (7)モシ地域農業開発計画(3,300)	-
無償資金協力	金額	11,386	2,640
	主要案件名	(1)ルフィジ河橋梁(165) (2)キリマンジャロ農業・工業開発センター(2,000) (3)セララン橋拡張計画(1,500) (4)医療機材強化計画(300) (5)漁業振興計画(500) (6)教育省理科実験機材(30) (7)医療機材整備計画(300) (8)社会福祉計画(200) (他)	(1)教育機材整備計画(250) (2)穀物倉庫建設計画(900) (3)KR食糧援助(790) (4)食糧増産援助(700)
			(1)社会福祉計画(200) (2)モロゴロ道路整備計画(834) (3)社会福祉計画(200) (4)KR食糧援助(699) (5)食糧増産援助(600) (6)ダルエスサラーム上水道整備計画(889) (7)ダルエスサラーム送配電網整備計画(597) (8)漁業振興計画(1,140)

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	384.6	143.4	51.8	436.5	△ 11.8	424.7
(主要供与国)						
① スウェーデン	69.3	19.9	-	69.3	△ 0.1	69.2
② ノルウェー	54.8	10.4	0.1	54.9	△ 0.1	54.8
③ イギリス	43.9	10.2	△ 0.4	43.5	△ 19.2	24.3
多国間援助	52.3	28.8	97.3	149.6	17.3	166.9
(主要援助機関)						
① IDA				63.6	-	63.6
② E.E.C.				27.1	△ 0.1	27.0
OPEC	0.1	-	18.3	18.4	-	18.4
合計	437.0	172.2	167.4	604.4	5.6	610.0

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取極(1966.10.20締結)

5. 特記事項

1985年度対タンザニア経済協力実績(単位: 百万円)

1. 無償資金協力

- (1)モロゴロ道路整備計画(II)(944 E/N 1985.7.5)
- (2)社会福祉計画(200 E/N 1985.9.9)
- (3)KR食糧援助(750 E/N 1985.9.9)
- (4)食糧増産援助(800 E/N 1985.9.9)

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	6.9%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.0%

タンザニア に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	8,659 百万円	1,159 百万円	1,188 百万円	
研修員受入	417 人	69 人 (継続 6人 新規 63人)	70 人 (集団 58人・個別 12人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	178 人	29 人 (継続 21人 新規 8人)		
個別専門家派遣	107 人	10 人 (継続 7人 新規 3人)	10 人 (継続 7人 新規 3人)	
単独機材供与	112 百万円	21 百万円	1 件 9 百万円	
青年海外協力隊	391 人	83 人 (継続 52人 新規 31人)	103 人 (継続 70人 新規 33人)	
関 発 調 査	(1)運輸開発計画 (44～45) (2)南部沿岸道路建設計画 (45～51) (3)キリマンジャロ地域総合開発計画 (45, 50～54) (4)ムソマ地区地図作成事業 (49～51) (5)北部輸送および港湾施設建設計画 (50～51) (6)貨客船建設計画 (53) (7)ローアモン農業開発計画 (53～55) (8)マハレ自然保護国立公園計画 (54) (9)経済技術協力調査 (54) (10)ムワンザ技術学校建設計画 (56) (11)ムコマジバレイ農業用水開発計画 (56～58) (12)チャリンゼ・ムクンバラ間道路改修計画 (58)	(1)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	【新規】 (1)キリマンジャロ林業開発 (2)経済技術協力調査 (東アフリカ小規模農村開発) (60) (3)経済技術協力調査 (緑の国際協力) (60) (4)経済技術協力評価調査 (有識者評価調査) (60) (5)経済技術協力評価調査 (青年海外協力隊評価調査) (60)	
無償資金協力 基本設計調査	(1)セラランダー橋拡張計画 (54) (2)漁業開発計画 (54) (3)漁業振興計画 (56) (4)キリマンジャロ工業開発センター設立計画 (53～54) (5)穀物倉庫建設計画 (58)	(1)モロプロ道路改修計画 (58) (2)漁業振興計画 (59) (3)ダルエスサラーム水道整備計画 (59)	—	
海外関発計画調査	(1)キリマンジャロ中小工業開発計画 (49～50) (2)天然ソーダ灰開発計画 (50～51) (3)苛性ソーダ及びPVCプラント建設計画 (52) (4)キリマンジャロ州送配電網計画 (53～54) (5)中小規模工業経済協力調査 (38, 42) (6)鉄工業プロジェクト選定確認調査 (48, 52) (7)アフリカ・中近東鉄工業プロジェクト選定確認調査 (55 事前)	(1)ダルエスサラーム送配電網計画 (58～59)	【新規】 (1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査 (60)	
開発投融資 (融資承諾ベース)	— 件 一百万円	— 件 一百万円	— 件 一百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)ダルエスサラーム大学医学部 (46.2～49) (2)結核対策 (49.4～56.3) (3)とうもろこし開発協力 (42 実施調査) (4)ムワンザ技術学校 (56 事前調査) (5)キリマンジャロ農業開発 (49.12.2～53.3.31)	(1)キリマンジャロ農業開発センター (53.9.13～61.3.12) (2)キリマンジャロ州中小工業開発 (53.9.13～61.3.12)	【継続】 (1)キリマンジャロ農業開発センター (53.9.13～61.3.12) (2)キリマンジャロ州中小工業開発 (53.9.13～61.3.12) 【新規】 (1)キリマンジャロ農業開発計画 (Phase II) (61.3.13～66.3.12)	

昭和60年度プロジェクト方式技術協力の配置図(タンザニア)



1. 一般概況

※面積	1,284千km <sup>2</sup> (日本の約3.5倍)	※人口	4.6百万人 (1983年)	独立年月日	1960年8月11日	
政体	共和制	宗教 / 言語	イスラム教, 伝統的宗教他 / フランス語	通貨	CFAフラン	
※国民総生産	360百万ドル (1982年)	産業構成	農業 -%, 鉱工業 -%, サービス -%	※1人当りGNP	80ドル (1982年)	
貿易量 (1983年)	輸出	-百万ドル	日本の輸入	-百万ドル (-%)	主要輸出品目	綿花, 家畜類, 肉 (1977年)
	輸入	-百万ドル	日本の輸出	-百万ドル (-%)	対日主要輸出品目	実綿・繰綿, 象牙・角, 切手
国際通貨準備高	-百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	-百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	-% (1983年)	

※ 出所: 外務省「世界の国一覧表」1985年版

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	-	-	-
	無償資金協力	-	-	-
	(計)	-	-	-
	政府貸付	-	-	-
	(計)	-	-	-
その他民間政府資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合計	-	-	-	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	-	-
政府直接借款	主要案件名	-	-	-
	金額	400	-	520
無償資金協力	主要案件名	(1) 難民に対する乳製品供与 (400) (W.F.P 経由)	-	(1) 難民救済のための緊急援助 (520)
	金額	-	-	-

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	40.9	6.1	1.4	42.3	△ 1.6	40.7
(主要供与国)						
① フランス	24.6	3.0	1.3	25.9	△ 1.5	24.4
② アメリカ	7.0	2.0	-	7.0	-	7.0
③ 西ドイツ	4.6	0.2	0.1	4.6	-	4.6
多国間援助	42.8	15.6	0.9	43.6	-	43.6
(主要援助機関)						
① E. E. C.				15.8	-	15.8
② W F P				11.3	-	11.3
O P E C	0.3	-	-	0.3	-	0.3
合計	83.9	21.7	2.3	86.2	△ 1.6	84.6

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	- %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	- %

5. 特記事項

--

チャート に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	7 百万円	— 百万円	2 百万円	
研修員受入	2 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)	1 人 (集団 1人・個別 0人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)	— 人 (継続 1人 新規 1人)	
専門家派遣	— 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)		
個別専門家派遣	— 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)	— 人 (継続 1人 新規 1人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 1人 新規 1人)	— 人 (継続 1人 新規 1人)	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(39) 国名 トーゴ共和国 ( République Togolaise )

1. 一般概況

面積	57千km <sup>2</sup> (日本の約0.15倍)		人口	2.8百万人(1983年)		独立年月日	1960年4月27日	
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/フランス語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	720百万ドル(1983年)		産業構成	農業 22%, 鉱工業 28%, サービス 50%		1人当りGNP	280ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	242百万ドル	日本の輸入	1.7百万ドル(0.7%)		主要輸出品目	燐鉱石, ココア, コーヒー(1979年)	
	輸入	566百万ドル	日本の輸出	19.9百万ドル(3.5%)		対日主要輸出品目	採油用種子, 切手, 動物(1981年)	
国際通貨準備高	178百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	805百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	16.8%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.21	0.06	0.04
	無償資金協力	0.71	2.15	2.59
	(計)	0.92	2.21	2.63
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.92	2.21	2.63
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.92	2.21	2.63	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	1,200	650	355
無償資金協力	主要案件名	(1)保健医療用車両整備計画(300) (2)村落水供給計画(400) (3)道路整備計画(300) (4)食糧増産援助(200)	(1)医療機材整備計画(250) (2)輸送力増強計画(400)	(1)KR食糧援助(355)
	金額			

3. DAC諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	35.4	24.0	12.7	48.1	0.3	48.4
(主要供与国)						
① フランス	16.4	10.4	7.4	23.8	0.3	24.1
② 西ドイツ	7.5	7.0	5.4	13.0	△ 2.0	11.0
③ アメリカ	7.0	5.0	—	7.0	—	7.0
多国間援助	23.0	3.9	37.5	60.4	△ 1.1	59.3
(主要援助機関)						
① I D A				32.3	—	32.3
② E. E. C.				16.8	0.8	16.0
O P E C	0.4	—	2.4	2.8	—	2.8
合計	58.7	27.8	52.6	111.3	△ 0.8	110.5

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.6%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.0%

5. 特記事項

1985年度対トーゴ経済協力実績(単位: 百万円)  
I. 無償資金協力  
(1) 零細漁業振興計画(230 E/N 1985. 5. 21)  
(2) KR食糧援助(250 E/N 1985. 10. 15)  
(3) 食糧増産援助(200 E/N 1985. 10. 15)

ト　ゴ　に対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和58年度）	昭和59年度実績	昭和60年度計画（一部実績を含む）	年　月末現在実績
技術協力経費	48 百万円	17 百万円	2 百万円	
研修員受入	7 人	3 人（継続 0人 新規 3人）	1 人（集団 1人・個別 0人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人（継続 —人 新規 —人）	— 人（継続 —人 新規 —人）	
専門家派遣	1 人	— 人（継続 —人 新規 —人）		
個別専門家派遣	1 人	— 人（継続 —人 新規 —人）	2 人（継続 0人 新規 2人）	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件　　— 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人（継続 —人 新規 —人）	— 人（継続 —人 新規 —人）	
開発調査	(1)技術協力調査(53)	—	—	
無償資金協力基本設計調査	(1)村落水供給計画(54)	(1)零細漁業振興計画(59)	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融資（融資承諾ベース）	— 件　　— 百万円	— 件　　— 百万円	— 件　　— 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	—	—	

(40) 国名 ウガンダ共和国 ( Republic of Uganda )

1. 一般概況

面積	236千km <sup>2</sup> (日本の約0.6倍)	人口	13.9百万人 (1983年)	独立年月日	1962年10月9日	
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教, 伝統的宗教他 / 英語, スワヒリ語他	通貨	ウガンダ・シリング	
国内総生産	3,360百万ドル (1983年)	産業構成	農業 -%, 鉱工業, -%, サービス -%	1人当りGNP	220ドル (1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	354百万ドル	日本の輸入	16百万ドル (4.5%)	主要輸出品目	コーヒー, 綿花, 紅茶 (1980年)
	輸入	321百万ドル	日本の輸出	16.1百万ドル (5.0%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 象牙・角, 再輸入品 (1981年)
国際通貨準備高	-百万ドル (1983年)	公的対外債務残高	623百万ドル (1983年)	公的対外債務返済比率	-% (1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.24	0.11	0.09
	無償資金協力	1.29	3.99	5.51
	(計)	1.53	4.10	5.60
	政府貸付	△0.50	△0.53	△0.33
	(計)	1.03	3.57	5.28
その他民間政府資金	直接投資等	-	-	-
	輸出信用	-	-	-
	(計)	-	-	-
合計	1.03	3.57	5.28	

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	1,008	-
政府直接借款	主要案件名	(1)経済開発借款 (1,008)	-	-
	金額	1,771	1,389	1,205
無償資金協力	主要案件名	(1)教育省理科実験機材 (25) (2)食糧増産援助 (600) (3)債務救済 (195) (4)KR食糧援助 (951)	(1)食糧増産援助 (300) (2)債務救済 (382) (3)KR食糧援助 (707)	(1)食糧増産援助 (600) (2)地方農業道路補修計画 (500) (3)債務救済 (105)

3. DAC諸国の経済協力 (1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2国間援助	68.6	14.8	△25.4	43.2	47.1	90.3
(主要供与国)						
① オランダ	7.3	0.8	-	7.3	0.8	8.1
② イギリス	9.3	3.7	△2.2	7.1	△5.0	2.1
③ 西ドイツ	29.4	1.8	△23.5	6.0	1.0	7.0
多国間援助	41.1	18.8	47.9	89.1	9.0	98.1
(主要援助機関)						
① I D A				27.6	-	27.6
② E. E. C.				16.6	-	16.6
O P E C	0.2	-	2.2	2.4	-	2.4
合計	110.0	33.6	24.7	134.7	56.1	190.8

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極 (1970.12.21締結, 現在派遣計画停止)

5. 特記事項

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	8.3%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.7%



ウガンダ に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	1,164 百万円	32 百万円	21 百万円	
研修員受入	146 人	7 人 (継続 0人 新規 7人)	10 人 (集団 8人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
専門家派遣	69 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)		
個別専門家派遣	54 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
単独機材供与	27 百万円	- 百万円	一件 - 百万円	
青年海外協力隊	- 人	- 人 (継続 -人 新規 -人)	- 人 (継続 -人 新規 -人)	
開発調査	(1)TV放送網拡充計画 (43～44) (2)経済技術協力調査 (54)	-	-	
無償資金協力 基本設計調査	-	(1)TV放送網整備計画 (59)	-	
海外開発計画調査	(1)キレンベ銅鉱山開発計画 (52～53)	-	-	
開発投融资 (融資承諾ベース)	一件 - 百万円	一件 - 百万円	一件 - 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)職業訓練センター (43.6.28～49.6.27)	-	-	

(41) 国名 ザイール共和国 ( République du Zaïre )

1. 一般概況

面積	2,345 千km <sup>2</sup> (日本の約6.3倍)		人口	29.7 百万人 (1983年)		独立年月日	1960年6月30日		
政体	共和制		宗教 / 言語	キリスト教, イスラム教他 / フランス語, キコンゴ語, テンバ語, リンガラ語 他		通貨	ザイール		
国内総生産	5,440 百万ドル (1983年)		産業構成	農業 36%, 鉱工業 20%, サービス 44%		1人当りGNP	170 ドル (1983年)		
貿易量 (1983年)	輸出	1,411 百万ドル		日本の輸入	76 百万ドル (5.4%)		主要輸出品目	コバルト, 銅, コーヒー (1979年)	
	輸入	1,089 百万ドル		日本の輸出	41 百万ドル (3.8%)		対日主要輸出品目	銅鉱石, コバルト塊, 銅塊, マット (1981年)	
国際通貨準備高	269 百万ドル (1983年)		公的対外債務残高	4,022 百万ドル (1983年)		公的対外債務返済比率	- % (1983年)		

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984
		政府開発援助		
贈与	技術協力	1.91	1.87	1.45
	無償資金協力	2.81	0.57	3.31
	(計)	4.72	2.44	4.76
政府貸付		38.03	0.58	0.14
	(計)	42.75	3.02	4.91
その他民間資金	直接投資等	△ 1.73	△ 108.03	△ 1.36
	輸出信用	△ 2.28	△ 1.82	△ 5.44
	(計)	△ 4.01	△ 109.85	△ 6.80
合計		38.74	△ 106.83	△ 1.89

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	34,496	-
政府直接借款	主要案件名	(1) バナナ〜マタディ間輸送力増強計画 (34,496)	-	-
	金額	5,320	920	1,300
無償資金協力	主要案件名	(1) 災害援助 (200) (2) 輸送力増強計画 (500) (3) 社会福祉事業拡充計画 (布地及びまくろ, かつおの缶詰等) (1,200) (4) 道路整備計画 (800) (5) 農業輸送力増強計画 (輸送用車両) (1,000) (6) 国立劇団用楽器類 (20) (7) 農業機械整備計画 (500) (8) 市街地道路整備計画 (700) (他)	(1) キンシャサ大学科学研究機材 (20) (2) 食糧増産援助 (200) (3) 道路整備計画 (700)	(1) 食糧増産援助 (300) (2) ザイール国営放送局用機材 (50) (3) ムバンザ・ヌグング飲料水供給計画 (950)
	金額			

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	150.8	101.3	46.5	197.2	△ 204.8	△ 7.6
(主要供与国)						
① ベルギー	83.7	60.4	9.0	92.7	△ 73.4	19.3
② 西ドイツ	12.2	10.3	18.7	30.9	16.5	47.4
③ フランス	16.5	11.6	6.6	23.1	△ 35.3	△ 12.2
多国間援助	44.9	22.5	75.7	120.6	△ 2.4	118.2
(主要援助機関)						
① E. E. C.				50.7	△ 1.1	49.6
② I D A				42.2	-	42.2
O P E C	-	-	0.5	0.5	-	0.5
合計	195.6	123.9	122.7	318.3	△ 207.2	111.1

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	1.5%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	0.9%

5. 特記事項

1985 年度対ザイール経済協力実績 (単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1) ムバンザ・ヌグング飲料水供給計画 (II) (550 E/N 1985.6.27)
(2) 食糧増産援助 (500 E/N 1985.9.9)

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	3,536 百万円	417 百万円	345 百万円	
研修員受入	117 人	11 人 (継続 2人 新規 9人)	15 人 (集団 9人・個別 6人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	96 人	21 人 (継続 11人 新規 10人)		
個別専門家派遣	91 人	15 人 (継続 11人 新規 4人)	10 人 (継続 5人 新規 5人)	
単独機材供与	105 百万円	40 百万円	1 件 31 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)鉄道舟航改良計画 (42) (2)輸送力増強計画 (46～47) (3)放送センター建設計画 (47～48) (4)キサソガニ・バンガソウ間道路計画 (50～51) (5)マタディ橋建設計画 (52～53)	(1)キンシャサ・バナナ間交通体系調査 (58～)	《 継 続 》 (1)キンシャサ・バナナ間交通体系調査 (58～)	
無償資金協力基本設計調査	—	(1)ムバンザ・ヌグング市飲料水供給計画 (59)	—	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査 (45) (2)鉄工業プロジェクト選定確認調査 (49)	—	—	
開発投融資 (融資承諾ベース)	2 件 285 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	—	—	

(42) 国名 ザンビア共和国 ( Republic of Zambia )

1. 一般概況

面積	753千km <sup>2</sup> (日本の約2.0倍)	人口	6.3百万人(1983年)	独立年月日	1964年10月24日	
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教他 / 英語, ペンバ語他	通貨	クワチャ	
国内総生産	3,350百万ドル(1983年)	産業構成	農業 14%, 鉱工業 38%, サービス 48%	1人当りGNP	580ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	866百万ドル	日本の輸入	152百万ドル(17.6%)	主要輸出品目	銅, コバルト, 亜鉛(1979年)
	輸入	539百万ドル	日本の輸出	28百万ドル(5.2%)	対日主要輸出品目	銅塊・マット, ダイヤモンド・貴石, 象牙・角(1981年)
国際通貨準備高	137百万ドル(1983年)	公的対外債務残高	2,638百万ドル(1983年)	公的対外債務返済比率	12.6%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	暦年	1982	1983	1984	
政府開発援助	贈与	技術協力	1.61	2.13	3.12
		無償資金協力	8.57	9.24	14.85
		(計)	10.18	11.37	17.97
	政府貸付	13.56	7.74	8.03	
	(計)	23.74	19.11	26.00	
その他民間資金	直接投資等	17.99	△ 3.32	—	
	輸出信用	△ 3.38	△ 5.43	△ 0.75	
	(計)	14.61	△ 8.75	△ 0.75	
合計		38.35	10.36	25.25	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
政府直接借款	金額	33,409	7,322	—
	主要案件名	(1)国家開発計画①②(11,410) (2)商品借款①②(9,500) (3)カフェ硫酸工場(5,450) (4)マイクロウェーブ回線網建設計画(7,049)	(1)債務救済(980) (2)窒素肥料工場修復計画(6,342)	—
無償資金協力	金額	5,010	3,381	3,284
	主要案件名	(1)農業輸送力増強計画(600) (2)KR食糧援助(1,010) (3)ザンビア大学附属教育病院(1,300) (4)食糧増産援助(600) (5)ザンビア大学附属教育病院小児医療センター 拡充計画(1,000) (6)道路整備計画(500)	(1)農業技術普及強化計画(105) (2)ザンビア大学獣医学部設立計画(2,400) (3)KR食糧援助(476) (4)食糧増産援助(400)	(1)KR食糧援助(400) (2)食糧増産援助(400) (3)ザンビア大学医学部設立計画(1,483) (4)穀物倉庫建設計画(1,001)

3. DAC 諸国の経済協力 (1983 暦年)

(単位:百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3) + (4) = (5)
		技術協力				
2 国間援助	129.5	64.6	50.2	179.6	△ 1.0	178.6
(主要供与国)						
① スウェーデン	29.4	11.9	—	29.4	—	29.4
② 西ドイツ	10.2	9.9	14.8	25.0	19.9	44.9
③ アメリカ	11.0	3.0	12.0	23.0	2.0	25.0
多国間援助	19.3	9.0	14.0	33.3	2.8	36.1
(主要援助機関)						
① E. F. C.				8.4	2.4	10.8
② I D A				8.2	—	8.2
O P E C	—	—	3.4	3.4	—	3.4
合計	148.8	73.6	67.6	216.4	1.7	218.1

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取扱 (1970.4.10 締結)

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア  
10.6%  
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア  
8.8%

5. 特記事項

1985年度対ザンビア経済協力実績 (単位:百万円)

- I. 政府直接借款  
(1) 債務繰延 (1,860 E/N 1985.6.10)
- II. 無償資金協力  
(1) 農業輸送力増強計画 (54 E/N 1985.5.31)  
(2) 債務救済 (2,610 E/N 1985.6.10)  
(3) 地下水開発計画 (626 E/N 1985.10.8)  
(4) KR食糧援助 (500 E/N 1985.10.8)  
(5) 食糧増産援助 (800 E/N 1985.10.8)  
(6) ザンビア大学理科学教育機材 (45 E/N 1985.12.24)

ザンビア に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月末現在実績
技術協力経費	2,344 百万円	851 百万円	1,182 百万円	
研修員受入	82 人	13 人 (継続 3人 新規 10人)	27 人 (集団 16人・個別 11人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	26 人	10 人 (継続 4人 新規 6人)		
個別専門家派遣	9 人	4 人 (継続 2人 新規 2人)	7 人 (継続 4人 新規 3人)	
単独機材供与	66 百万円	60 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	210 人	91 人 (継続 49人 新規 42人)	111 人 (継続 69人 新規 42人)	
開発調査	(1)テレビ放送網実施設計 (47～48) (2)マイクロウェーブ回線網建設計画 (55) (3)穀物倉庫建設計画 (57) (4)ザンビア大学獣医学部建設計画 (57～58) (5)カンピロンビロ・ステート・ファーム計画 (57～58)	(1)ルサカ空港改修計画 (59～60) (2)経済技術協力調査 (プロファイ) (59)	《 継 続 》 (1)ルサカ空港改修計画 (59～60) (2)経済技術協力調査 (東アフリカ小規模農村開発) (60) (3)経済技術協力調査 (緑の国際協力) (60)	
無償資金協力基本設計調査	(1)ザンビア大学小児医療センター設立計画 (55)	(1)穀物倉庫建設計画 (57, 59) (2)地下水開発 (59)	—	
海外開発計画調査	(1)窒素肥料工場改善計画 (55～56) (2)中小規模工業経済協力調査 (45) (3)鋳工業プロジェクト選定確認調査 (52, 54)	(1)燐鉱石探鉱計画 (58～60) (2)カレンダ地区資源開発調査 (59～)	《 継 続 》 (1)燐鉱石探鉱計画 (58～60) (2)カレンダ地区資源開発調査 (59～) 《 新 規 》 (1)豆炭製造計画 (60) (2)東アフリカ小規模農村開発 (60)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	(1)農畜産技術協力プロジェクトファイナディング (56事前)	(1)ザンビア大学医学部 (55.2.21～62.2.20) (2)ザンビア大学獣医学部 (60.1.22～65.1.21)	《 継 続 》 (1)ザンビア大学医学部 (55.2.21～62.2.20) (2)ザンビア大学獣医学部 (60.1.22～65.1.21)	

昭和60年度プロジェクト方式技術協力の配置図(ザンビア)



(43) 国名 ジンバブエ共和国 ( Republic of Zimbabwe )

1. 一般概況

面積	391千km <sup>2</sup> (日本の約1.1倍)		人口	7.9百万人(1983年)		独立年月日	1980年4月18日	
政体	共和制		宗教 / 言語	伝統的宗教, キリスト教他 / 英語, マシヨナ語他		通貨	ジンバブエ・ドル	
国内総生産	4,730百万ドル(1983年)		産業構成	農業 11%, 鉱工業 32%, サービス 57%		1人当りGNP	740ドル(1983年)	
貿易量 (1983年)	輸出	955百万ドル	日本の輸入	61百万ドル(6.4%)		主要輸出品目	たばこ, フェロアロイ, 石綿(1981年)	
	輸入	1,008百万ドル	日本の輸出	54百万ドル(5.4%)		対日主要輸出品目	クロム, 石綿, ニッケル塊・マット(1981年)	
国際通貨準備高	300百万ドル(1983年)		公的対外債務残高	1,497百万ドル(1983年)		公的対外債務返済比率	31.6%(1983年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	暦年			
	1982	1983	1984	
政府開発援助	技術協力	0.85	0.85	0.47
	無償資金協力	5.52	2.22	7.87
	(計)	6.37	3.07	8.34
	政府貸付	—	7.61	9.33
(計)	6.37	10.68	17.67	
その他民間資金	直接投資等	—	0.04	—
	輸出信用	—	—	0.17
	(計)	—	0.04	0.17
合計	6.37	10.72	17.84	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1982	1983	1984
		金額	金額	金額
政府直接借款	金額	4,100	2,536	—
	主要案件名	(1)地方道路拡充計画(4,100)	(1)国際電気通信拡充計画(2,536)	—
無償資金協力	金額	3,810	1,400	1,269
	主要案件名	(1)地方道路復興計画(1,000) (2)食糧増産援助(1,600) (3)被災民再定住計画(500) (4)農業輸送力増強計画(550) (5)医療機材整備計画(160)	(1)地方給水施設整備計画(800) (2)食糧増産援助(600)	(1)KR食糧援助(749) (2)食糧増産援助(500) (3)青年・スポーツ・文化省移動図書館車(20)

3. DAC 諸国の経済協力(1983暦年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助 (主要供与国)	134.0	43.0	49.9	183.9	82.0	265.9
① アメリカ	56.0	3.0	—	56.0	6.0	62.0
② 西ドイツ	13.3	13.2	20.8	34.1	15.7	49.8
③ イギリス	15.5	10.1	6.0	21.6	32.2	53.8
多国間援助 (主要援助機関)	18.3	6.3	4.5	22.8	44.6	67.4
① E. E. C.	—	—	—	10.4	—	10.4
② I D A	—	—	—	4.1	—	4.1
O P E C	0.1	—	0.0	0.2	—	0.2
合計	152.4	49.3	54.4	206.8	126.6	333.4

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.8%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.2%

5. 特記事項

1985年度対ジンバブエ経済協力実績(単位: 百万円)

- I. 無償資金協力  
(1)食糧増産援助(200 E/N 1985.12.27)

ジンバブエ に対する国際協力事業団実績

	累計実績 (昭和29年度～昭和58年度)	昭和59年度実績	昭和60年度計画 (一部実績を含む)	年 月 末 現 在 実 績
技術協力経費	336 百万円	89 百万円	113 百万円	
研修員受入	12 人	4 人 (継続 0人 新規 4人)	12 人 (集団 10人・個別 2人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
専門家派遣	1 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)		
個別専門家派遣	1 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人 (継続 —人 新規 —人)	— 人 (継続 —人 新規 —人)	
開発調査	(1)経済技術協力調査(55) (2)鉄道電化計画(55) (3)衛星通信地上局建設(57) (4)村落給水計画(57～58)	(1)経済技術協力調査(プロファイ)(59) (2)経済技術協力評価調査(実務者評価調査)(59)		
海外開発計画調査	—	(1)シヤムバ地域資源開発調査(58～)	(継 続) (1)シヤムバ地域資源開発調査(58～)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)職業訓練センター(57事前)	—	—	



アフリカ地域に対する昭和60年度プロジェクト方式技術協力実施図

